

# 水交社記事

第壹號

(遞信省認可)

明治二十三年六月

禁賣買

水



目次

○本社記事

○報告

一佛國海軍鎮守府畧論

一高速度ヲ以テ空中ヲ飛行スル砲彈ノ寫真

一軍艦ノ減員非ナルノ説

○寄書

一英國軍艦「コロサス」號地中海岸巡航記事

一海軍機關士

關重忠

武田秀雄

(遞信省認可)

明治二十三年七月

# 水交社記事

第貳號

禁賣買

水交社



目次

○本社記事

一 報 告

一 海軍戦畧 一

○寄 書

一 英國軍艦「コロサス」號地中海岸巡航記事

關 重 忠

一 火藥及ヒ爆發物ニ於ケル近時ノ發明

一 ノーベル氏專賣八十九年式大砲用稀烟

火藥ノ事

立 岩 芳 太 郎

# 水交社記事

(遞信省認可)  
明治二十三年八月

禁賣買

第三號

水交社

目次

○本社記事

一報 告

一露國皇子同國海軍大佐某氏ヲ訪問ス

一海軍戰畧 二

一佛國海軍高等會議

一火藥及ヒ爆發物ニ於ケル近時發明

一歐洲六大強國軍費歲計豫算表

(遞信省認可)

明治二十三年九月

# 水交社記事

第四號

禁賣買

水交社

目次

- 特別報告
- 海軍省達第三百拾四號 航泊日誌取扱及記載心得  
全附屬雲ノ圖  
士官學術檢査格改正
- 全 省達第三百三十六號
- 本社記事  
一 報告
- 一 獨逸國兩陛下端艇競争會ニ親臨セラル
- 一 支那海岸ノ夏季恒風
- 一 横須賀軍港附近古戰場、同近古城
- 寄 書  
克砲ノ保存期限ニ關スル質問三件及其答  
英國海軍少機關士任用法  
觀昌平船記



(遞信省認可)

明治二十三年十月

# 水交社記事

禁賣買

第五號

水交社

目次

○帝國軍艦嚴島號ノ寫真圖

○特別報告

○本社記事

一報告  
一露國皇子東洋ニ發航ノ事

一清國江南海軍兵學校條例

一露國海軍對航演習

一歐洲諸國海軍經費  
一英國支那艦隊司令長官ノ交迭

一鎮守府工場ト艦船トノ關係  
一英國支那艦隊司令長官ノ交迭

一歐米諸強國商船ノ全數ニ對スル軍艦ノ全數比較表

○寄書  
一英國海軍機關官教育法及官等俸級表  
關 鈴木 兼 重 道 行

○社告  
一英國海軍機關官教育法及官等俸級表  
關 鈴木 兼 重 道 行

(遞信省認可)

明治二十三年十一月

# 水交社記事

第六號



水交社



目次

魚形水雷命中ノ圖	特別報告	海軍省達 第三百六拾九號	海軍大學校規則
本社記事	支社事務報告	獨國皇帝軍艦ベリカノ號ノ進水式ニ親臨セラル	附圖
佛國海軍省豫算ノ事	佛國海軍省豫算ノ事	歐洲諸國海軍勢力對比表	
各國海軍々々人對照表	各國海軍々々人對照表	日本及歐洲諸國海軍艦噸數比例表	
佛國海軍博覽會負傷者處置及運搬法	佛國海軍博覽會負傷者處置及運搬法	佛國海軍官制改正ノ件	附圖
佛國海軍官族教育補助金ノ事	佛國海軍官族教育補助金ノ事	(前號ノ續キ)	
海軍戰記	海軍戰記	佛國海軍官族教育補助金ノ事	
比國海軍戰記	比國海軍戰記	佛國海軍官族教育補助金ノ事	
金剛波	金剛波	佛國海軍官族教育補助金ノ事	
寄書	寄書	佛國海軍官族教育補助金ノ事	
英國海軍兵學校生徒採用法及志願者心得	英國海軍兵學校生徒採用法及志願者心得	英國海軍兵學校生徒採用法及志願者心得	
壓縮シタル瓦斯ノ爛蝕力	壓縮シタル瓦斯ノ爛蝕力	壓縮シタル瓦斯ノ爛蝕力	
鎔解シタル金屬中ニ於テノ煙鋼法	鎔解シタル金屬中ニ於テノ煙鋼法	鎔解シタル金屬中ニ於テノ煙鋼法	
雜纂	雜纂	雜纂	
廣東水師ノ鋼艦竣工ス	廣東水師ノ鋼艦竣工ス	廣東水師ノ鋼艦竣工ス	
旅順港ノ造船所	旅順港ノ造船所	旅順港ノ造船所	
佛國海軍高等會議並ニ海軍本部會議員人名及同監軍部定員	佛國海軍高等會議並ニ海軍本部會議員人名及同監軍部定員	佛國海軍高等會議並ニ海軍本部會議員人名及同監軍部定員	
佛國海軍輕氣球學校	佛國海軍輕氣球學校	佛國海軍輕氣球學校	
合衆國最近式戰艦及同國軍艦等級並ニ名稱	合衆國最近式戰艦及同國軍艦等級並ニ名稱	合衆國最近式戰艦及同國軍艦等級並ニ名稱	
關	關	關	
赤	赤	赤	
岩	岩	岩	
芳	芳	芳	
太	太	太	
郎	郎	郎	
登	登	登	
忠	忠	忠	

(遞信省認可)

明治二十三年十二月

# 水交社記事

第七號

禁賣買

水交社



目次

●報告

●本社記事

一 支社事務報告

一 彈丸飛行中ニ於ケル大氣中ノ現象及寫眞

一 獨逸國陸海軍聯合大演習 附圖

一 フ\*スク測距器 附圖

一 火藥及爆發物ニ於ケル近時ノ發明 (前號ノ續)

●軍艦航海記事

一 比 叡

●寄 書

一 本邦水界ノ氣象

一 南洋事情 附土人ノ圖

一 輓近ノ戰艦ニ備フル兵器ノ利害

●雜 纂

● 和盛頓海軍造船所

● 露國リゾー新海軍港

● 亞米利加ニ於ケル裝甲板ノ試驗 附圖

● 安式速射砲ヲ以テコイダイトノ試驗ヲ行ヒタル成績

●社 告

吉高 肝  
田橋 付  
直義 兼  
温篤 行

# 水交社記事

(遞信省認可)

明治二十四年二月刊行

禁賣買

第八號



目次

●軍艦千島號ノ圖

●報告

●本社記事

一本社移轉並事務報告 一支社事務報告 一軍艦千島號記事 一佛國海岸防禦

一朝鮮保護論 一亞米利加合衆國新軍艦條例沿革 一奄美大島ノ實況

●軍艦航海記事

一比叻

一金剛

一筑波 附圖

●寄書

一本邦水界ノ氣象 (承前)

一艦用釣床ニ關スル衛生上ノ注意

一南洋事情 (承前)

●雜纂

●電氣ヲ以テ俄砲ヲ發射スル裝置 附圖●佛國海軍用繫止輕氣球●浦鹽斯德港ノ新船渠

●露國軍艦製造記事

●社告

肝付兼行  
菅野虎太  
高橋義篤

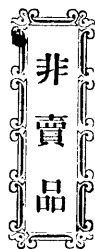


(遞信省認可)

明治二十四年三月刊行

# 水交社記事

第九號



水交社



目次

○匙形發射管ヨリ水雷發射ノ圖

○本社記事

一事務報告 一會計報告 一支社記事

一歐洲各國政府ニ於テ諸郵船會社へ與フル補助金一覽表及明細表

一佛國海軍大臣ノ報告 一海軍戰略 四 (前號ノ續) 一清國外官略表 一合衆國海軍大臣ヨリ同國海

軍少佐レージャー氏へ送リシ書簡 本書ハ我社員ノ最モ參考トナルヘキモノニ付必讀アラシメテ要ス 一魚形水雷發射法ノ事

○寄書

一本邦水界ノ氣象 (承前完結)

肝付 兼行

一軍艦ニ水壓力ヲ使用スルノ必要ヲ述ヘ併ヒテ我海軍ニ水壓學練習所ヲ

設クルノ必要ヲ論ス

關 重 忠

一輓近ノ戰艦ニ備フル兵器ノ利害 (前號ノ續)

吉 田 直 温

○軍艦航海記事

一筑波 一金剛

○雜纂

●軍艦千代田號ノ記事 (附圖) ●露國海軍海上勤務員ノ定數 ●伊國一等軍艦サルデヤ號進水式

●諸海國造船事業 ●伊國艦隊ノ損傷 ●巴里通信輕氣球ニ乘シテ北極ニ達セントス (附圖) ●清國

北洋海軍ノ檢閲南洋海軍ノ創設、露國西伯利亞鐵道

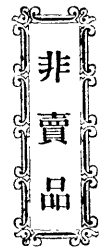
○社告

(遞信省認可)

明治二十四年三月刊行

# 水交社記事

號外



# 水交社

目次

- 報 告
- 兵事上電気ノ用途
- 速射砲
- 無烟火薬
- 日和ヲ見ル心得
- 社 告

海軍少尉

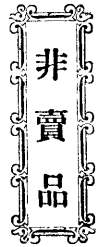
伊 東 純 一 郎 寄 送

(遞信省認可)

明治二十四年四月刊行

# 水交社記事

第拾號



## 水交社

目次

●報告

●本社記事

一支社記事

一露國皇太子來航ノ事

一新連發銃ノ試験

一水雷艇論

一フレスク大尉ノ位置測定機 附圖

一火藥及他ノ爆發物ニ於ル近時ノ發明(完了)

●軍艦航海記事

一軍艦筑波遠洋航海中糧食上ノ記事

●寄書

一南洋諸島水路畧記

一大日本帝國海軍ノ衛生

●雜纂

●露國海軍經費豫算 ●爆發藥ノ比較力 ●甲板ニ用フル鋼鍍

●國海軍下士卒服裝規則 ●兩廣ノ總督鐵道ヲ創設セントス 附圖

●西伯利大鐵道ニ關スル事項 ●高島第二ノ大炭脈發見詳報 附圖

●社告

肝付兼行  
菅野虎太

「水交社記事」第11号(明治24年5月刊行)

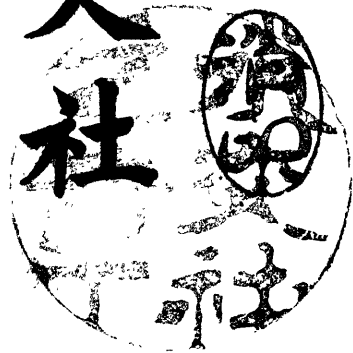
表紙及び目次頁 欠落

# 水交社記事

(逓信省認可)

明治二十四年六月刊行

水交社



第拾貳號





目次

○報告

○記事

本社記事

佐世保支社記事

軍艦橋立號進水式記事(附圖)

海軍ノ急務

合衆國海軍政略取調委員報告

羅針改正用ノ電氣轉環機(附圖)

海軍戰術上最新ノ要素

寄書

瀛罐ノ腐蝕

節及里

軍艦ノ對照及區分

○雜纂

●裝甲鈹ノ試験

●艦底ニ覆板ヲ用フルノ利害

●メツパンニ於テ施行セル擲射試験

●千八百九十年ニ於ル獨逸國造船ノ景况

●ロヤル、ソペレイン號ノ記事

●本年度ノ英國海軍豫算額

●伊國海軍

●ウニルスデン腐敗セサル帆布

●世界ニ於テ貨幣十進法採用諸國

○正誤

○社告



船橋心善 彌子 太郎

(遞信省認可)

明治二十四年七月刊行

# 水交社記事

第拾參號



水交社



目次

○露國海軍少將ゲンナーチー、子ウエーリスコイ氏記念碑ノ圖

○報告

○記事

一本社記事

一支社記事

一露國海軍少將ゲンナーチー、子ウエーリスコイ氏ノ記念碑ニ係ル記事

一合衆國海軍政畧取調委員報告(前號ノ續キ)

一軍艦セルベント號ノ沈没ニ關スル英國海軍本部首相ノ演說

一新軍艦公試委員ノ組織及其職務

一堪察加半島及其土人ノ景况

○寄書

一長油瀾口ニ於テ實用水雷發火演習中明治二十四年二月六日午前第九時綿火藥

一軍艦ニ係ル水雷發火不發源因ニ係ル報導

○雜纂

一艦内ニ電話器ヲ設備スルコト(附圖) ●フキスク測距器試驗成績報告(附圖) ●丁抹國海軍技士發明新瀛艇 ●

直隸總督李鴻章ノ軍備檢閱 ●米國新式軍艦ニ對スル英人ノ評 ●智利國內亂 ●獨逸ベルゴランド島司令

部新設ノ件 ●土國海峽ノ事 ●キシロリーツ

○正誤

○社告

高橋義篤  
外波内藏吉  
金子正次郎

# 水交社記事

明治二十四年八月刊行

非賣品

水交社



第拾四號

目次

○ グランコ、エンカラダ號沈没之圖

○ 海軍省達

- 一 達 第六十九號 海軍上長官士官拔擢進級取扱規則
- 一 達 第七十號 同拔擢名簿製式中改正ノ件
- 一 達 第七十一號 海軍少尉及相當官學術檢査規則
- 一 達 第七十二號 明治二十年九月訓令第百一號同廿三年二月達第四十六號廢止ノ件
- 一 達 第七十三號 停年計算規則
- 一 官房第一九一二號 本年候補名簿拔擢名簿進達期限

○ 記事

一 本社記事

海軍顧問ジョン、イングルス氏艦式論 (按 萃)

一 現今ノ水雷艇ノ種類及反撃水雷艇

一 錨鎖ノ説

一 重砲問題

○ 雜纂

● プランコ、エンカラダ號沈没ニ關スル記事(附圖) ● 伊國羅馬火藥庫破裂記事 ● 世界各國所有ノ船渠數

● ワリアルロー大戦争ノ存命者 ● 潜行水雷艇グーベール號ノ試験 ● 海軍用傳書鳩 ● 艦尾砲ヲ用ユルヲ利

○ 社告

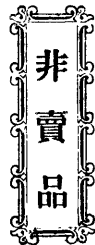
トスル實例

(逓信省認可)

明治二十四年八月刊行

# 水交社記事

號外



水交社



目次

○勅令 海軍將校分限令

○海軍達 海軍飲料水試験法

○記事

一海軍大學校證書授與式

一海軍兵學校證書授與式

一露國皇帝陛下軍艦親閲ノ事

一獨逸皇帝キール軍港へ行幸ノ記事

一海軍防禦港ノ攻撃 附圖

一艦隊戰時行進法

一佛國ハイブルニ於ルシュームス、エツソン式水雷試験 附圖

# 水交社記事

明治二十四年九月刊行

非賣品

第拾五號





目次

- 報告
- 海軍省達
  - 一達 第七十九號 海軍高等武官増俸規則
  - 一達 第八十一號 文官増俸規則
- 記事
  - 一獨逸國海防論 (附圖)
  - 一錨鎖ノ説 (前號ノ續)
  - 一緬甸紀畧
- 寄書
  - 一艦他ノ艦船ニ接近セント欲スルトキ魚形水雷用方位盤ヲ利用シテ捷路ヲ取ル法 築山清智
- 航海記事
  - 一軍艦巖島廻航員通信
  - 一軍艦千島廻航員通信抜萃
- 雜纂
  - 我三拾貳拊砲ノ評判記 ●英國軍艦ゾオルカン號ニ關スル記事 ●測深機 ●各國海軍ノ進歩 ●甲鉞ノ試
- 社告
- 廣告

# 水交社記事

明治二十四年十月刊行

非賣品

第拾六號

水交社



目次

○報告

一本社記事

一支社記事

一獨逸國兩陛下新造裝甲艦ノ進水式ニ親臨ス

一倫敦海軍博覽會記事

一亞見密鑰

一北米旅行記事抜萃

○寄書

一勇行章私案

一但馬丹後沿岸漁場ニ關スル報告

軍艦高雄 海軍少尉 吉 海 乾 海

○雜纂

●一、五吋鋼鈹ノ試験 ●ダイナマイト砲艦ヴェスツァス號ノ試験 ●煩砲彙報 ●露國新造船臺 ●露國ノ軍備 ●各國商船表 ●佛國水雷艇ノ配置 ●清國南洋海軍ノ制ヲ更メントス ●英國海軍省ノ機關士官ニ對スル方針 ●廣東九龍ノ錫鑛 ●巴里造船學校 (L'Ecole d'Application du Génie Maritime) ノ名譽

○海軍省達

一達第百八十六號

一達第百九十號

一達第百九十二號

一達第百九十三號

少尉候補生及小機關士候補生乘艦中供用品ノ件

發電機用汽機取扱方ノ件

海軍准士官下士増俸規則中改正ノ件

航泊日誌中追加及ヒ甲板日誌訂改正ノ件

○社告

# 水交社記事

明治二十四年十一月刊行

非賣品

第拾七號

水交社



目次

- 安式十二擗速射砲發射試驗ノ寫真圖
- 社告
- 報告
- 記事
  - 一 支社記事
  - 一 外國帝王の來遊に際し歡待の事
  - 一 海上ニ於ケル氣象測量
  - 一 艦隊戰術
- 寄書
  - 一 水雷發火用觀測器 附圖
  - 一 我軍人ノ精神教育ノ必要
  - 一 周遊艦隊編制ノ必要ヲ論ス
- 雜纂
  - 露國波羅的造船所ノ名譽 ● 南洋ノサモア島ニ建設セシ獨逸海軍紀念碑ノ記事 ● 無烟火藥及新爆發藥試驗 ● 大砲ノ不慮ノ異變 ● 水雷艇ハ海上ノ使用ニ適セス ● 水雷術砲術動水學及水路嚮導術教程 ● 英國ポルトマウス軍港ノ防禦 ● 白令海ニ於テ密獵船捕獲ノ事
- 海軍省達 十二件
- 附錄 文武高等官官職等級表(官報抜萃)

秀島成忠  
依田光二  
高橋義篤

# 水交社記事

明治二十四年十二月刊行

非賣品

第拾八號



目次

○ 既往二十五年前伊澳兩國艦隊ノリッサ海ニ於ケル著名ナル海戦ノ寫真圖

○ 記事

一 佐世保社記事

一 吳支社記事 汽罐ノ強迫通風ハ某定度ヲ超過ス可カラサルヲ  
附水管式汽罐ニ關スル黒川少技監ノ說話ヲ掲ク

一 伊澳兩國艦隊ノリッサ海ニ於ケル海戦寫真圖ノ説明

一 各衆國海軍汽機部

一 露國新小銃

一 英國水雷艇隊ノ真相

一 佛國艦隊ノ編制ニ關スル事

一 艦隊戰術 (承前)

○ 寄書

一 軍艦比叡マリアナ諸島沖ニ於テ遭颶記事

一 エレクトロローゼン

一 電氣的諸信管試験法

一 高橋(義篤)海軍大尉ノ意見

○ 雜纂

● 戰闘艦 ● 英國及其殖民地ニ於テ禮砲ヲ發スル場所 ● 露國カ子式速射砲ヲ採用ス ● 彙報二十四件

○ 海軍省達

○ 社告

梶 川 良 吉  
志 水 正 直  
牧 村 幸 三 郎

# 水交社記事

明治二十五年一月刊行

非賣品

第拾九號





目次

○記事

一本社並ニ支社記事

一獨乙國伯林府屠獸所及ヒ檢肉法(石黒軍醫少監説話)

多武遜羅針盤ノ修整教則附圖

一軍艦高千穂ノ軍艦筑波ヲ曳キ佐渡ニ見港ヨリ吳港ニ到リタル時ノ記事抜萃

寄書

一榴霰彈試驗ノ成績附圖

一蒸氣汽罐水準電氣的報知機附圖

雜纂

●スナイダー、ダイナマイト彈 ●英國海軍博覽會 ●水雷ニ關スル彙報



伊 岩  
達 崎  
只 達  
吉 人

○海軍省達

○社告

昭和 27. 9. 31 受入  
第 108 号

# 水交社記事

明治二十五年二月刊行

非賣品

第貳拾號



目次

- 四拾七密米速射砲之圖
- 社告
- 記事
  - 一 本社及支社記事
  - 一 多武遜羅針盤ノ修整教則圖入(承前)
  - 一 各國海軍防禦法
  - 一 英國海軍生徒教育ニ關スル提議及意見
- 寄書
  - 一 四拾七密米速射砲試製報告附圖
  - 一 鹹話一束
  - 一 瀛罐内部ノ固着物
- 雜纂
  - 合衆國新海軍及歐洲大國海軍勢力比較 ● 速射砲ニ關スル彙報 ● 英國海軍本部鳩信役務
- 海軍省達
- 報告

大河平才藏  
 吳ノ住人  
 伊達只吉

# 水交社記事

明治二十五年三月刊行

非賣品

第貳拾壹號



目次

○社告  
○記事

一獨國皇帝陛下遽ニキール港へ行幸之事

一支那海防策

一英國海軍生徒教育ニ關スル提議及意見(前號ノ續キ)

一各國在役豫備及製造中ノ航洋艦並ニ海軍經費歲入商船ノ噸數及最近年海上貿易高表

○航海記事

一軍艦比叻土國航海記事

○寄書

一新原石炭ノ試験ニ就テ

一汽罐内部ノ固着物(承前)

一ウヒラノス機關取扱法及ガバナ―解説附圖

○雜纂

●水雷及水雷艇●銹腐蝕豫防新法●装甲板試験●ベルチエ―小銃●露國本年ノ航海艦船

○報告

伊 達 只 吉  
全 木 富 三  
鈴 木 富 三

# 水交社記事

明治二十五年四月刊行

非賣品

第貳拾貳號

水



目次

○社告

○記事

一北極探航

一電線ヲ用ヒザル電信法

一錫蘭島コロンボール港内ノ旋風

○航海記事

一軍艦比叻土國航海記事(承前)

一福州記事

○寄書

一昔時ヒリピント日本トノ交通

一平素艦船機關士ノ分擔部

一ウヒラノス機關取扱法及ガバナト解説附圖(承前)

○雜纂

●合衆國海軍若水兵ノ入籍 ●同國海軍後裝砲 ●露國海軍造船ノ狀況 ●同國新艦命名記事 ●彙報九件

○報告

一海軍省達七件

一艦船進行距離及速力早見

眞野秀雄  
伊達只吉  
鈴木富三

# 水交社記事

明治二十五年五月刊行

非賣品

第貳拾參號





目次

○社告

一 本社記事

一 軍艦ノ製造ニ關スル英國造船學術協會員ノ演說

一 海軍展覽會

一 清國南北洋艦隊論

○航海記事

一 軍艦嚴島記事

○寄書

一 獨逸帝國皇帝サモア島颶風遭難者ヘノ吊詞

一 汽罐ニ強壓通風ヲ使用スルノ不利益ヲ論ス

一 グライドン空雷砲

○雜纂

● マキシム氏發明空中飛行機 ● 浦壩斯德港乾船渠ノ延長 ● 清國北洋艦隊ノ巡航 ● 清國旅順口船渠ノ壞

破 ● 尼結兒混化鋼鐵ヲ艦船ノ吃水部ニ用フル事 ● 改良推進機ノ發明 ● シイムス、エアインン兩氏ノ破

船救助船 ● 露國巡航艦サビヤールカ號

○報告

一 附錄

一 航海心得

一 令達 八件

關 立 岩 重 芳 太 郎 忠

# 水交社記事

明治二十五年六月刊行

非賣品

第貳拾四號

水



目次

- 報告
- 記事
  - 一本社記事
  - 一横須賀支社記事
  - 一佐世保支社記事
  - 一羅針盤
  - 一海軍展覽會第二(承前)
  - 一水線部損害ノ爲メ非装甲艦ノ復原力ニ及ホス影響 附圖
- 航海記事
  - 一軍艦嚴島記事
  - 一軍艦松島回航委員通信 附圖
- 寄書
  - 一海上ニ於テ距離及方向ノ測知法
- 雜纂
  - 汽罐ノ湯垢
  - 艦船ノ装甲ニ於ケル近時ノ改良
  - 搭載ノ種々ナル狀況ニ歸スヘキ鋼製艦船ノ變形
  - 爆裂彈炸藥裝填法附圖
  - 露國海軍ニ關スル記事
- 附錄
  - 令達

伊 達 只 吉

# 水交社記事

明治二十五年七月刊行

非賣品

第貳拾五號

水



目次

- 三周日餘ヲ以テ製造シタル砲艦ノ圖
- 報告
- 記事
  - 一本社記事
  - 一姑息ナル航海
  - 一海軍展覽會 第三
  - 一水雷艇戰術
  - 一軍用上無烟炭發烟炭ノ優劣ヲ論ス
  - 一現今及將來ノ軍艦ノ狀況
- 航海記事
  - 一軍艦嚴島記事 (承前)
- 雜纂
  - 僅々三周日餘ヲ以テ一軍艦ヲ製出ス
  - 軍艦ノ吃水淺キヲ利トスル實例
  - 水雷艇ニ探海電燈ヲ裝
- 備スルノ可否
- 彙報七件
- 附録
  - 一海軍省達

# 水交社記事

明治二十五年八月刊行

非賣品

第貳拾六號

水



目次

- 報告
- 記事
  - 一 佐世保支社記事
  - 一 軍艦秋津洲進水式記事 附圖
  - 一 現今及將來ノ軍艦ノ狀況 (承前)
  - 一 カ子及クルツプ砲優劣論
  - 一 水線部損害ノ爲メ非装甲艦ノ復原力ニ及ホス影響 附圖
  - 一 海軍展覽會第四 (承前)
- 航海記事
  - 一 軍艦嚴島記事 (承前)
- 寄書
  - 一 煉炭ニ就テ
  - 一 軍艦比叡遠航中衛生實況
- 雜纂
  - 改造十珊速射砲
  - 水雷及水雷艇
  - 露國造船ニ係ル記事
- 附錄
  - 一 令 達
  - 一 現今砲術上ノ進歩 附圖

本多忠夫

# 水交社記事

明治二十五年九月刊行

非賣品

第貳拾七號





目次

○社告

○記事

一 本社記事

一 現今及將來ノ軍艦ノ狀況（承前）

一 佛國軍艦ノ價直計算法

一 速射砲採用ノ爲メニ其海軍戰術上ニ及ボス影響

一 水雷艇防禦裝置ノ實驗水雷艇ノ沈沒

一 英國海軍豫備兵

一 佛國海軍ノ擴張

○寄書

一 發射管丁形溝路清淨器

附圖

○雜纂

● 海軍用防垢塗料 ● ブリュウス電氣戰用輕氣球其他五件

○附錄

令達

宮内重秋

# 水交社記事

明治二十五年十月刊行

非賣品

第貳拾八號



## 目次

- 報告
- 記事
  - 一 戦争ニ於ル水雷艇
  - 一 海軍之進歩
  - 一 露國水雷艇試験要目
- 寄書
  - 一 我國ノ石炭採掘ニ就テ附圖
  - 一 軍艦巖島備付三十二拇砲
- 雜纂
  - 最近鋼鋌ノ試験 ● 佛國甲裝巡航艦「ニパイ、ド、ローム」號ノ遭難
- 附錄
  - 令達
  - 石炭調査分析表
- 社告
  - A Table for Correction of Longitude

宮地 忠久  
立岩 芳太郎

# 水交社記事

明治二十五年十一月刊行

非賣品

第貳拾九號



目次

○社告

○記事

一佛國海軍艦船機關内部ニ使用スル鑛物油ノ定量

一船尾燈 附圖

一水雷論

一千住製絨所製絨業實地取調報告

○寄書

一號令塔

一將來ニ於ケル我海軍五等水兵教育ノ方針如何ヲ述ヘ併セテ

運用術適任下士官ノ養成法ニ及ブ

一英國海軍發電機買収法

遠 韵 子

伊 奧 田 貞 吉  
達 只 吉

○雜纂

●露國海軍達令

●英國ノ最新戰鬪艦 附圖

●ベスレヘム會社製造ノ鋼板ヲ試験シタル寫真圖(本社記事第廿八號雜纂參看)

○報告

○附錄

一令達

# 水交社記事

第參拾號

明治二十五年十二月刊行



目次

- 英國一等巡航艦ブレイク號切斷圖
- 社告
- 記事
  - 一 本社記事
  - 一 吳支社記事
  - 一 船用經線儀ノ沿革及進歩 附圖
  - 一 待命艦設置ノ件ニ付佛國海軍大臣カ大統領ニ呈シタル稟請書
  - 一 清國計畫ノ新海鎮
- 航海記事
  - 一 軍艦金剛
- 寄書
  - 一 汽罐焰管ノ漏泄ニ就テ
- 雜纂
  - 海軍々人ノ慰勞休暇 ● 軍艦備付曳綱 ● ベルタン氏 ● 浦壘斯德ニ貿易港築設 ● 密獵船記事三 ● 露國新造艦艇記事 ● 露、佛、清ニ關スル記事
- 附錄
  - 一 令達
  - 一 海上衝突豫防法 全壹冊

伊達 只吉

# 水交社記事

明治二十六年一月刊行

非賣品

第參拾壹號





目次

- 探海電燈比較試験寫真圖
- 社告
- 記事
  - 一本社記事
  - 一横須賀支社記事
  - 一世界商船ノ數
  - 一英國海軍元帥建白書
  - 一偵察艦
  - 一佛國ニ於ル商船兵裝ノ件
- 寄書
  - ノルマン式水雷艇用改良汽罐並ニ強壓通風使用汽罐ノ管鉸及煙管結合部漏泄ノ實驗附圖
- 雜纂
  - 智利共和國甲鐵艦カピタン、プラーノ號機關公試
  - 水雷艇捕拿艦
  - 佛人ビエール、ルオクール氏著述大日本帝國陸海軍記事並ニ批評抜萃
- 報告
- 附錄
  - 令達
  - アテロイド晴雨計解説及用法附天氣豫知法

大木治吉

# 水交社記事

明治二十六年二月刊行

非賣品

第參拾貳號



目次

- 社告
- 記事
  - 一 水雷艇戰時ノ位置及用法
  - 一 佛國ニ於ル海上司令權
  - 一 各國軍艦一覽表
- 寄書
  - 一 機關用潤滑油ノ撰擇并ニ檢定
  - 一 トランアルガノ戰爭附圖
- 雜纂
  - 細胞質阻水帶
  - 清國服制及勳章
  - 歐洲諸國傳書鳩營配置
  - 全上海軍將校及相當官人員表
  - 蘭國海軍艦船總噸數表
- 報告
- 附錄
- 令達

船橋善彌  
江戶ノ住人

# 水交社記事

明治二十六年三月刊行

非賣品

第參拾參號



目次

- 報告
- 記事
  - 一 本社記事
  - 一 佐世保支社記事
  - 一 列國海軍ノ形勢
  - 一 水雷艇戰時ノ位置及用法 (承前)
  - 一 施條砲ノ膽中ニ於ケル摩擦ノ爲メニ彈勢ノ減スル所以ヲ論ス附圖
- 寄書
  - 一 各國海軍水兵ノ教育法
  - 一 魚形水雷發射框及要具
- 雜纂
  - 運轉停止
  - 水壓砲架
  - 英國軍艦ノ速力
  - シカゴ世界博覽會佛國出品部ノ看守者
  - 全博覽會ヘ發航スヘキ露國軍艦
  - 露國海軍元帥シカゴ博覽會ヘノ出品ヲ點檢ス
  - 臘虎密獵汽船
- 社告
- 附錄
  - 一 令達
  - 一 國際公法論 上卷

矢野常太郎  
宮岡直記

# 水交社記事

明治二十六年四月刊行

非賣品

第參拾四號



目次

○報告

○記事

- 一 海中ノ秘密
- 一 英國軍艦ハ果シテ全速力ヲ以テ航行シ得ヘキヤ
- 一 列國海軍ノ形勢 (承前)
- 一 舷燈并遮燈物

○寄書

- 一 罐水ノ循環ニ就テ
- 一 各鎮守府ニ二隻宛ノ帆前練習艦ヲ望ム

伊 東 只 吉  
フ ラ イ ン グ ヲ プ 生

○雜纂

- 米國新造ノ海防艦
- 伯林電報
- 鷹ノ馴養
- 艦隊司令權分割ノ件

# 水交社記事

明治二十六年五月刊行

非賣品

第參拾五號

水





目次

○報告

一 方向ニ依ラズ  
シテ施スベキ 羅鍼修正實習手引

一 海軍之進歩 (第二十八號掲載ノ續キ)

○寄書

一 佛國海軍  
一 露語講習ノ必要ヲ議ス

○雜纂

- 合衆國觀艦式
- 英國其他各國軍艦合衆國觀艦式ニ列ス
- 佛國絕東艦隊中砲艦交代及艦長
- 小銃
- 航洋水雷艇ドラゴン號ノ記事
- 新任合衆國亞細亞艦隊司令官及海軍次官
- 獨國海軍將官以下交代
- 黑海ニ於ケル露國運送船及軍隊上陸試験
- 佛國補助巡航艦
- 當世紀間戰鬪以外ノ原因ニ依リ沈没シタル英國軍艦數

無 鶴 田 留 吉

# 水交社記事

明治二十六年六月刊行

非賣品

第參拾六號

水



目次

○ ○ 社告

一 方面ニ依ラス羅誠修正實習手引 (接前) 附圖

一 シア施スヘキ小口徑銃ノ貫穿力

一 黒海々々軍ノ勢力

○ 寄書

一 七十日世界周航 附圖

○ 雜纂

● 建築家ノルマン氏ノ人造煙霧ニ關スル意見

● 合衆國新石炭貯藏地

● 英國亞弗利加新海鎮

● 新式捲録砲

● 英國最新砲

● コロンブス世界博覽會ニ關スル露國海軍ノ狀況

● 輕氣球ト水雷艇ノ通信

● 軍艦ノ塗抹法

● 伊國海軍工場ノ移轉

● 外征費ノ區分

● 水雷艇屯所ノ設置

● 露國海軍各艦船區別旗章

○ 附錄

令達

露國史(完)

長婆  
浦ノ又住人子

# 水交社記事

明治二十六年七月刊行

非賣品

第參拾七號

水



目次

●報告

●記事

一 方向ニ依ラス羅鍼修正實習手引 (接前)  
シテ施スヘキ

●寄書

一 海上遭難ノ原因ニ就キ所感ヲ述フ

一 海上ノ權力ニ關スル要素

一 日本ノ海軍ニ關スル歐米學士ノ意見

●雜纂

●艦船防險浮器 附圖

●附錄

令達

天  
外  
子  
譯

明治二十六年八月刊行

# 水交社記事

第參拾八號

非賣品

本號ニハ英艦ビクトリヤ號  
沈没ノ詳報ヲ掲載ス

水交



目次

- 英艦ビクトリヤ及カンバーダウン號ノ圖
- 社告
- 記事
- 一 本社會計報告
- 一 支社記事
- 一 英國軍艦ビクトリヤ號沈沒詳報
- 一 寄書
  - 一 方向ニ依ラスヘキ羅鍼修正實習手引 (接前)
  - 一 船中ノ石炭爆發
- 寄書
  - 一 海軍戰棋考案
  - 一 佛國海軍正規六稜褐色火藥製造定訓
- 雜纂
  - 一 獨國海軍常備艦隊ノ現况
  - 一 英國軍艦ハウ號ニ關スル海軍本部ノ意見書
  - 一 英國新炭庫
  - 一 ラブールドンチーノ沈沒
  - 一 布製ノ鎧
  - 一 大巡航艦ノ新造
  - 一 地中海西洋間ノ運河
  - 一 陸海軍ノ協力
  - 一 傳書鳩
  - 一 ホンヘルト塔
- 英國軍艦ビクトリヤ號沈沒詳報追加
- 附錄
- 令達

鶴川 島 令 留 次 吉 郎

# 水交社記事

明治二十六年九月刊行

非賣品

第參拾九號





## 目次

- 社告
- 記事
  - 一 支社記事
  - 一 海軍將校ノ訓練
  - 一 方向ニ依ラスニシテ施スヘキ 羅織修正實習手引 (接前)
  - 一 英國海軍汽罐審査委員復命書
- 寄書
  - 一 列國海軍諸學校
- 雜纂
  - 電氣艇
- 附錄
  - 令達

# 水交社記事

明治二十六年十月刊行

非賣品

第四拾號



目次

○報告			
○記事	一 本社記事		
	一 海上權力ノ要素		
	一 伊國海軍豫備艦隊及水雷艇演說略記		
	一 ピクトリヤ號ノ沈没ニ付所感ヲ摑テ		
○寄書	一 海軍經理法汎論		
	一 列國海軍諸學校(承前)		
	一 支那及滿州ト云ヘル字義ニ就テ		
○航海記事	一 吉野回航員本邦ヨリ英國ニ至ル航海記事		
	一 清韓沿岸諸港巡航記事第一回		
○雜纂	● スミス、エマソン水雷ノ試験 ● 海岸信號員ノ練習 ● 軍艦ノ炭量 ● 獨國海軍補助艦船之記事		
○附錄	● 佛國海軍補助艦船之記事 ● 佛國海軍豫備艦隊之編制 ● 伊國軍艦エルバ號之進水		
○令達			
		大 名 免	
		澤 倉 心	
			頁 三 子
			茂 三 子

# 水交社記事

明治二十六年十一月刊行

非賣品

第四拾壹號



## 目次

- 社告
  - 記事
    - 一 海上權力ノ要素(承前)
    - 一 新式ノ大砲及ヒ火藥ヲ以テ得タル彈丸ノ速度ニ就テ
    - 一 千八百九十二年ノ大風
  - 寄書
    - 一 海軍經理法汎論(承前)
    - 一 海軍教育論
  - 航海記事
    - 一 露韓沿岸諸港巡航記事第二回
  - 雜纂
    - 一 艦船機關部員ノ増減ニ關シ英國海軍大臣ト下院議員トノ往復
    - 一 軍艦ノ石炭消費
  - 附録
    - 一 智利ノ内亂
    - 一 第三十一號ヨリ第四十號ニ至ル總目錄
- 閑 兌  
鷗 心  
生 子

# 水交社記事

明治二十六年十二月刊行

非賣品

第四拾貳號



目次

○報告

○記事

一領海ノ定義及ヒ其制度(東邦協會報告抜萃)

一艦底被覆ノ問題

一海上權力ノ要素(承前)

一英國海軍水雷術練習艦教程(附圖)

○寄書

一海上ニ於テ距離測定ノ一種

一海軍經理法汎論(承前)

一海軍教育論

○雜纂

一英國海軍機關手

一ポーツマス新設石炭貯藏所

一露國リバトワ軍港商港据付式記事(附圖)

海軍大尉

島成

忠

秀

心

子

関

鷗

生

# 水交社記事

明治二十七年一月刊行

非賣品

第四拾參號





目次

○報告

○記事

- 一海上權力ノ要素(承前)
- 一英國海軍水雷術練習艦教程(承前)
- 一米國新軍艦表

○寄書

- 一英艦ビクトリヤ號ノ判決
- 一布米合併小沿革
- 一海軍水兵教育法
- 一列國海軍諸學校

○雜纂

- 一海上ニ於テ傳書鳩使用實驗
- 一ニツセロイ號ダイナマイト砲
- 一英國三等水雷艇ノ沈没
- 一露國艦隊佛國訪問ニ關スル一奇報
- 一外國軍艦ニ對シ禮砲發射ヲナスヘキ葡國殖民地名

○附錄  
令達

海軍少尉 山口 銳  
 海軍少主計 宇野 三郎  
 海軍大主計 矢野 常次郎  
 海軍少主計 倉野 三郎  
 海軍少主計 名倉 三郎

明治二十七年二月刊行

# 水交社記事

第四拾四號

非賣品

本號  
ノ社告  
ハ  
必讀  
アル  
ベシ



目次

○軍艦吉野ノ圖

○社告

○記事

一軍艦吉野記事

一支那將來ノ首領

一海軍大學校試験問題

○寄書

一英艦ヒクトリヤ號ノ判決(承前)

一列國海軍諸學校(承前)

一海軍經理法汎論(承前)

○雜纂

一一等甲鐵戰鬪艦レソリユトシヨシノ號強風ニ會ス

一佛士官獨逸ニ於テ捕縛セララル

○附錄

令達

二冊

海軍少尉 山名倉心 三子  
海軍少尉 山名倉心 三子  
海軍少尉 山名倉心 三子

# 水交社記事

明治二十七年三月刊行

非賣品

第四拾五號

水



目次

○軍艦橋立六十五噸砲裝載之圖  
○記事

一太平洋誌

一英國海軍省艦政局次長兼造船課長ダブルユー、エッチ、ホワイト氏が同國軍艦  
ピクトリヤ號沈沒源因審問ノ軍法會議調書ニ基キ調製シタル報告

一水中岩

一閣龍世界博覽會ノ海事陳列品

一江南機器製造總局縱覽記事

○寄書

一水雷艇ノ沿革

太平洋ノ沖ノ鷗

○雜纂

一ランブレヒト氏ボリメートルノ説明及使用方法等

一軍艦ノ横搖

○附錄

令達 二冊

海軍銃隊操式附錄

# 水交社記事

明治二十七年四月刊行

非賣品

第四拾六號



## 目次

○ホワイトヘッド氏肖像

○社告

○記事

一 閣龍世界博覽會之海物品

一 ポートランド、シメント製造及試験法

一 單高度ニ依テ緯度ヲ求ムルノ新案

○寄書

一 檢察處分ノ事ニ就キ某大尉ノ質問

一 英艦カムパーダウン號ノ衝突及ヒクトリヤ號ノ沈没ニ付テ

○雜纂

一 英國エルスウヰツク製砲所ノ砲煩試験

一 彈丸ノ電氣鍛合

一 千八百九十三年中進水シタル軍艦

主理 村井十郎  
兼 子昱述

# 水交社記事

明治二十七年五月刊行

非賣品

第四拾七號

水





## 目次

○社告

○記事

一 閣龍世界博覽會ノ海事品

一 パーランド、ストロード式海軍用測距器説明

○寄書

一 船用汽罐焰管ノ漏泄ニ就テ

○雜纂

一 佛國海軍ノ進歩

一 撞頭ノ價值

一 驚クヘキ間諜

一 新式オールドノツ速射砲

○附録

令達

海軍大機關士 伊達 只吉

# 水交社記事

明治二十七年六月刊行

非賣品

第四拾八號



目次

○天地丸之圖

○八幡丸之圖

○閣龍博覽會出品擬船之圖

○記事

一英國海軍省艦政局次長兼造船課長ダブルユー、エッチ、ホワイト氏カ同國軍艦  
ピクトリヤ號沈沒源因審問ノ軍法會議調書ニ基キ調製シタル報告(承前)

一新式軍艦用羅鍼論附録質問議事筆記

# 水交社記事

明治二十七年八月刊行

非賣品

第四拾九號





# 水交社記事

明治二十七年九月刊行

非賣品

第五拾號



## 目次

### ○記事

- 一 吳水交支會計實況報告
- 一 軍艦赤城清國海軍大檢閲觀覽記事
- 一 領海ノ制規綱領
- 一 氣象叢談
- 一 仁川濟物浦碇泊中ノ天候表（軍艦筑波）

# 水交社記事

明治二十七年十月刊行

非賣品

第五拾壹號





目次

○社告

○記事

一 氣象叢談(承前)

○寄書

一 戰事海上公法問答

○雜纂

一 迅速ナル汽船

○附録

一 第四十一號ヨリ第五十號ニ至ル總目錄

発心子

明治二十七年十一月刊行

非賣品

# 水交社記事

第五拾貳號

本號ニハ緊要ノ記事  
アリ必讀アルヘシ

水



## 目次

○社告

○記事

一 氣象叢談(承前)

一 英國海軍戰利法提要

○雜纂

一 新式佛國水雷艇ル、シユヅァリエト號

一 戰場ニ於ケルダイナマイト

一 佛國海軍大臣官房及海軍參謀部ノ分課

一 佛國海軍參謀部條例改正

○附錄

令達

# 水交社記事

明治二十八年一月刊行

非賣品

第五拾參號



目次

○軍艦龍田ノ寫真圖

○社告

○記事

一 本社記事

一 海戰論

一 千八百九十三年及四年 伯西兒海軍ノ反亂附圖

一 航海者顯理親王

○寄書

一 海事思想涵養ノ方法

一 公法上武力使用ノ程度如何

○雜纂

一 ホルランド 潜行水雷艇

一 港灣防禦

○附錄

一 朝鮮開化之起源

社員

山崎位稿 寺島成信

# 水交社記事

明治二十八年二月刊行

非賣品

第五拾四號



## 目次

### ○社告

### ○記事

一 本社記事

一 船史(其一)

一 海戦論(承前)

一 汽船ノ速力ヲ知ルニ  
螺旋推進器ノ回轉ノ 水程儀ニ優ルノ説

一 戦闘又ハ過誤ノ衝突ニ於ケル撞頭

### ○雑纂

一 亞兒密紐母製第一水雷艇

一 馬島遠征費

一 ツーロン軍港ニ於ル輕氣球試験

一 航洋水雷艇

一 航洋水雷艇(承前)

# 水交社記事

明治二十八年三月刊行

非賣品

第五拾五號





目次

○軍艦須磨號ノ圖

○同艦記事

○本社記事

○記事

一船史(其二)

一海戦論(前承)

一佛蘭西と海上兵力

一英人ノ北極遠征

一海戦兵力ノ研究

一英國コイダイトノ配合及用途

# 水交社記事

明治二十八年四月刊行

非賣品

第五拾六號



目次

○記事

一 船史(其三)

一 海戦論(前承)

一 英國海軍少佐スターシー氏軍艦兵器發働的戰術論(上)

一 海軍擴張ニ關スル一八九三年ノ紛争

明治二十八年五月刊行

非賣品

# 水交社記事

第五拾七號

本號ニハ必讀ス  
ヘキ記事アリ

水



目次

- 軍艦高千穂備附二十六擗砲結氷ノ寫真圖
  - 社告
  - 記事
    - 一船史(其四)
    - 一海戰論(前承)
    - 一東巡日記
    - 一歷史上ヨリ戰鬪艦ノ適大積ヲ論ズ
    - 一英國海軍少佐スターシー氏軍艦兵器發働的戰術論(下)
  - 寄書
    - 一歐洲諸國海軍組織
    - 一北米合衆國新造軍艦
    - 一英國海軍豫算
  - 附錄
    - 一海上捕獲國際條規
    - 一戰時捕獲物法院令
- 海軍少尉 長尾耕作

# 水交社記事

明治二十八年六月刊行

非賣品

第五拾八號



目次

○記事

一 船史(其五)

一 探海電燈ヲ海岸防禦ニ使用スルコトニ就テ

一 捕獲事件裁判規則

一 字國海上捕獲規則

一 巴里捕獲物裁判所設置ニ關スル勅令

一 捕獲物裁判所ノ判決ニ對スル控訴ニ關スル勅令

一 艦隊ノ戰鬪ニ於タル水雷艇

○寄書

一 戰時機關官ノ職務及注意ノ大斑ニ就テ

一 諸強國之海軍

○雜纂

一 獨逸ノ軍略的運河

一 一九四年ノ一年間ニ進水シタル各國ノ軍艦

一 雜件

海軍少機關士 兼常 猪三郎 稿  
海軍少尉 長 尾 耕 作

# 水交社記事

明治二十八年七月刊行

非賣品

第五拾九號





目次

○報告

○記事

一 英佛魯三海軍ノ比較

一 紐狀火藥ニ關スル注意及貯藏心得

一 沙堆、淺灘及深海底堆

○寄書

一 米國海軍省布達第三百七十五號

一 英國ニ於ケル巡洋艦發達ノ畧歴

一 歐洲水雷

○附錄

一 佛國海軍大尉シ、ルフェ、氏カ黄海ノ海戰ニ對シ下シタル評論及其結果

トシテ今後採用スヘキ軍艦ノ構造、兵器及陣形等ニ關スル同氏ノ意見

社員

長尾耕作

(匿名)

閑鷗生纂譯

長尾耕作抄譯

# 水交社記事

明治二十八年八月刊行

非賣品

第六拾號



目次

- 社告
- 記事
  - 一臺灣水路紀要 臺灣圖入
- 寄書
  - 一距離測定器 海軍少尉 長尾耕作
- 雜纂
  - 一海軍豫備兵ノ問題
  - 一英國海軍豫備員練習
  - 一露國新艦
  - 一北洋艦隊再興ノ計畫
- 正誤

明治二十八年九月刊行

# 水交社記事

第六拾壹號

非賣品

〔本號ニハ必讀ス  
ヘキ記事アリ〕

水



目次

○帝國甲鐵戰艦富士號之寫真圖

○軍艦筑紫遭颶ノ圖

○社告

○記事

一軍艦筑紫遭颶記事 附圖

一英國海軍ノ兵力

一潜水水雷艇ノ戰時ニ使用セラル、ニ於テ生ズル効力

一千八百六十年ヨリ今日ニ至ル伊國軍艦製造進歩ノ略歴

一伊國シエノワ港シマ、アンサルド會社艦船機械製造ノ概況

一安式十二吋及十五吋速射砲一舉動閉鎖解 附圖

○寄書

一米國海軍水中潜行水雷艇

海軍少尉

○雜纂

長尾

耕作

●伊澳兩國艦隊英港訪問ノ件

○大日本帝國軍艦一覽表

○附錄

目錄第五拾壹號ヨリ第六拾號迄

# 水交社記事

明治二十八年十月刊行

非賣品

第六拾貳號





○社告

一煉炭製造業ニ關シテノ調査

一日清戦争ヨリ生シタル軍艦製造法及武裝法

一英國新巡洋艦テリイブル

○雜纂

●英國ハ尙ホ主戰艦ヲ要ス●一八九五—九六年度海軍豫算案ニ係ル海軍大臣ノ提出シタル説明書中ノ要件(英國)●コロム中將著海戰論第二版ニ就テ●佛人ノチルソン論●最大巡航艦バワール號ノ進水●新式水雷發射機●米國主戰艦設計案ノ裁決●米國巡航艦オリムピヤ號●米國海軍用無烟火藥●佛國海軍ノ缺點●米國新造ノ三砲艦●佛國艦隊演習●西班牙國沈沒軍艦ライナー、レゲンテイ號●艦船防水材料ノ試験●防水堰填料トシテ Cornstark 號●英國豫備兵ノ充足●米艦コロムピヤ號ノ快速●コロムピヤ號ノ大西洋航海●潜水者ヲ用ヒテ鋼鐵製ノ船底ヲ清淨ニスル法

○社員異動錄

○正誤

○附錄

一幕府海軍規

一海軍銃劍術

# 水交社記事

明治二十八年十二月刊行

非賣品

第六拾參號

水





目次

● 報告

● 記事

- 一 黃海々戰後ニ於ケル英人海軍戰術論
- 一 造艦政策
- 一 國際公法及ヒ高陞號沈沒事件
- 一 黃海々戰ニ隨テ外國新聞ニ顯ハレタル海軍論ノ概略
- 一 大西洋ニ於ケル偵察運動

● 寄書

- 一 艦船ニ使用スル蒸汽管ニ就テ

● 雜纂

- 艦砲論 ● 一八九五年英國海軍演習ノ計畫 ● 英國海軍ト海軍豫備 ● 米國海軍機關官ノ缺乏 ● 米國新造主戰艦 ● 伊國海軍潛行水雷艇 Delpho 號 ● 設計艦ノ摸型試驗船渠 ● 西國砲艦進水 ● 英國海軍新式銃 ● 米國新設計ノ三水雷艇 ● 米國新造主戰艦ノ性質 ● 米國海軍ノ潛行水雷艇注文 ● 米國新發明防水材料ノ利益 ● 過去六年來ノ佛國海軍 ● 波浪鎮靜ノ爲メニスル膏油及ベヘルマン式ノ膏油發撒彈 ● 鴨綠江海戰ノ教訓 ● 露國新大甲鐵巡洋艦建造ノ計畫 ● 米國合衆國海軍豫備置設法律按 ● 露國海軍ノ水雷破壞艇 Sokol 號ノ公試運轉 ● 英國海上石炭轉載機ノ試驗 ● 清國軍艦ノ建造 ● 英艦マシニヒセント號ノ試驗結果 ● 政府造船所ノ製艦費ト私立造船所ノ製艦費 ● 伯西爾國潛行艇 ● 獨逸巡航艦代用制度 ● 露國水雷艇 Sokol 號 ● 露國運送船 Samoid 號ノ試運轉 ● 函館ニ於ケル臘炳獵船隊 ● 清國新造巡航艦 ● 英國海軍豫備兵ノ堪能 ● 英國海軍將校定員并ニ進級、退役 ● 火熱ニ耐ル軍艦 ● 英國海軍大臣ゴッセン氏ノ議會演說ニ就テ ● 英國支那艦隊ノ北海巡航記 ● 彈藥引揚用電動機

● 社員異動錄

# 水交社記事

明治二十九年一月刊行

非賣品

第六拾四號



目次

● 社告

● 記事

一新式航海天文學

一大洋波濤論

一列國海軍ノ進歩

雜纂

● 實質鋼鐵製ノマキシム砲 ● 炸壓ノ試験 ● キール運河 (即北海運河) ● パウエル

自動水雷 ● 發砲ニ伴フ大氣顛動力 ● 防水隔壁ニ開戸ヲ設クルノ利害 ● 霧中號角ノ周圍ニ不聽

區域アリ ● 船燈ノ色種及光力 ● 一八九六年澳國海軍豫算額 ● 英佛水雷艇運送艦ノ比較 ● 和蘭

海軍々人現在定員 ● 和蘭海軍ノ編成 ● 伊國海軍々人現在定員 ● 米國 Sandy-Hook ニ於テ施行

シタル臼砲發射試験 ● 露國防禦鋼板ノ試験 ● 露國甲鐵海防艦 Amiral-Oushakov 號 ● 露國軍

艦工事ノ狀況 ● 英艦マゼスチック號ノ砲熗試験 ● トランガルガ海戰九十年祭 ● 英國海軍尉官

ノ補充 ● 佛國海軍豫算委員會議ノ模様 ● 亞爾密敏ノ海水侵蝕ニ耐ユル力 ● 米國海軍技士ノ海

上勤務案ニ就テ ● 米國造船生徒ノ英國留學停止 ● 米國海軍ノ傳書鳩役務 ● 米國海軍員兵員増

加ノ計畫

# 水交社記事

明治二十九年二月刊行

非賣品

第六拾五號



目次

○黄海々戦實景圖

○社告

○記事

一列國海軍の進歩

一新式航海天文學

一船舶衝突の豫防

一海陸兩軍共同進攻敵地上陸作戰論

○雜纂 ●米國海軍ノ戰鬪材料●清艦ノ擱淺●汽罐ニ及ホスヘキ清水ノ感應試驗法●英國海軍兵員ノ審問及處刑ノ統計●女皇陛下ノ老御召船●英國新造水雷破壞艦●英艦マゼスチック號●英艦ビロコック號ノ遭難●水雷破壞艦ノ就役及機關室部員ノ訓練●マツクルニアノ速射砲主張談●フレマントル中將ノ日清戰爭談

○附錄

令達

# 水交社記事

明治二十九年三月刊行

非賣品

第六拾六號



目次

○記事

一海陸兩軍共同進攻敵地上陸作戰論(承前)

○寄書

一英國工業雜誌自國海軍論

武田秀雄

○雜纂

●英國及諸外國ノ造船景況 ●英國軍艦桅樁ノ改良 ●獨逸巡洋艦代用汽船ノ兵器 ●英國艦隊新式連發銃及彈藥ノ供備 ●リ、メトフオード銃 ●露國海軍ノ缺點 ●獨逸海軍ノ軍艦用石油準備 ●獨逸海軍ノ豫算金額 ●英國海軍兵學校ノ課外講義 ●ルーリック及ドミトリ、ドンスコイ號ノ動靜 ●義勇艦隊ノ増勢 ●英露兩艦辛フシテ衝突ヲ免カル ●海上衝突ノ害ヲ減殺スル露國マカロフ海軍少將ノ發明 ●マハン大佐ノ近代封鎖論 ●米國新造ノ兩主戰艦 ●米國無煙火藥ノ好結果 ●英國遊擊艦隊ノ新設 ●ポーツマス水雷艇捕拿艦隊ノ練習順序 ●英艦ノ射擊演習ニ就テ ●米國海軍擴張案及海岸防禦 ●伊國海軍豫算金額 ●署理兩江總督張之洞自強軍創設ノ奏稿 ●遼東地方租稅免除ノ上諭

# 水交社記事

明治二十九年五月刊行

非賣品

第六拾七號





目次

○社告

○記事

一 海陸兩軍共同進攻敵地上陸作戰論(承前)

一 軍艦吉野自英國至日本航海報告

一 砲身ノ損廢

○寄書

一 重砲ノ旋回及ヒ其彈丸供給ニ水壓力ヲ利用スルト電氣力ヲ用ユルノ利害

一 佛國海軍ノチュブラスボイラーズ

○雜纂

● 三十「ノット」ノ露國水雷艇破壞艦ソール號記事 ● 英國海軍ニテ施行シタル椰子實製  
ト 蜀黍幹製セルロスノ比較試驗 ● 紐約克灣ハミリトノ砲臺波止場ニ設置セル自動指潮針

○附錄

一 世界將來之海王

# 水交社記事

明治二十九年六月刊行

非賣品

第六拾八號



目次

○甲鐵戰艦八島進水之寫真圖

○社告

○記事

一軍艦吉野自英國至日本航海報告

○寄書

一燃料トシテ石腦殘溜油

一佛國海軍ノチユブラスポイリス

○附錄

一明日ノ海戰

岡 武  
本 田  
鷹 秀  
雄 雄

# 水交社記事

明治二十九年七月刊行

非賣品

第六拾九號



目次

○社告

○記事

進攻軍隊上陸論

軍艦吉野自英國至日本航海報告(承前)

○雜纂 ●千八百九十五年ノ海上遭難 ●亞爾然丁巡洋艦ブエノス、アイレス號 ●露艦ルシヤ

及アブラキシソノ號の進水 ●英國軍艦輕砲ノ種類ヲ單純ニス ●英國海峽艦隊ニ劇性爆發藥ノ榴彈

ヲ供給スヘキ訓令 ●佛國甲鐵艦火藥庫ノ爆裂

# 水交社記事

明治二十九年八月刊行

非賣品

第七拾號



目次

○社告

○記事

進攻軍隊上陸論 (承前)

千八百九十五年ニ於ケル世界ノ海軍

○寄書

石炭搭載ノ際炭庫ニ生スル危険ヲ論ス

# 水交社記事

明治二十九年九月刊行

非賣品

第七拾壹號





目次

○社告

○記事

進攻軍隊上陸論 (承前)

千八百九十六年英國海軍演習

世界諸國ノ軍艦及海軍費等比較統計

千八百九十四年進水及起工ノ各國軍艦表

伊國戰鬪艦「ダンドロウ」號

○雜纂

●佛國壹等戰鬪艦「オツシユ」號 ●軍艦ノ石炭搭載ニ就テ ●英佛航路標識比較表 ●合衆國砲煩局長報告ノ要領

# 水交社記事

明治二十九年十月刊行

非賣品

第七拾貳號



目次

○寫真版

○社告

○記事

進攻軍隊上陸論(承前) ●英國海軍演習ノ一般方略 ●海戰ニ及ホス氣象學ノ影響 ●李鴻章及ヒ獨逸製

清國軍艦ノ運命

○寄書

汽罐使用法

海員社會ノ迷信

英國一等巡洋艦ハワーフル及ヒテリーフル

○雜纂

岡本鷹雄  
天外子  
甲鐵生

●ヅヅルン中將ノ檣頭信號法 ●伊國海軍大演習 ●英國海軍演習ノ結果 ●演習中英艦リゾリユーシ  
ヨンノ破損 ●英國製ハーパー甲級ノ射擊試驗 ●米國大西洋艦隊ノ運動 ●獨逸海軍豫備商船旗ニ黒色  
十字架ヲ附スルヲ許サル ●佛國地中海艦隊ノ演習 ●佛國北海、地中海兩艦隊ノ演習 ●英國水雷破壞  
艇備砲ノ交換 ●海上ニ於テ石炭積込方試驗 ●英國一等巡洋艦ブレック號汽罐ノ破裂 ●米國海軍造船  
所ニ於ケル一椿事 ●英國新計畫ノ戰艦艦カノバス艦種 ●英國水雷破壞艇々長 ●英艦ナースサス艦長  
ノ溺死ニ就テ ●故ゼオトフレ、ホーンベイ元帥ノ偉勳 ●米國軍艦々底ノ塗抹法 ●英國爆發藥製造  
所 ●海上ノ光達距離 ●英艦ドレッドノート號ノ大修理 ●米國新造ノ二主戰艦 ●英國新造水雷破壞艇  
●米國海軍ノ新ニ建造スヘキ三戰艦ノ勢力 ●英國海軍ノ傳書鳩訓養事業 ●英國海軍ハ全世界ヲ愕  
然タラシメ且ツ其畏敬心ヲ促カス

# 水交社記事

明治二十九年十一月刊行

非賣品

第七拾參號



目次

○記事

海上權力史論序文●現今ノ彈丸●進攻軍隊上陸論(承前)●亞爾然丁巡洋艦ブエノス、アイレスノ大砲發射試驗●海戰ニ及ホス氣象學ノ影響(承前)●明治廿九年軍艦金剛遠洋航海軍需品辨給實況

○寄書

海員ノ迷信(承前)

天 外 子

○雜纂

露國皇帝ノ海軍總裁ニ賜ヒタル敕諭●露國地中海艦隊ノ出發●新嘉坡兵備ノ改良●義勇艦隊及ヒ黑海漁船會社ノ船員撰拔法●米國ダイナマイト砲艦ヴェスヴ井アスノ改造●露國潛行電氣水雷艇●獨逸艦隊運河ノ通過●英國艦隊乘組員問題ト海軍同盟會●米國海軍砲塔旋回ニ電氣裝置ヲ採用ス●米國海軍ノ實相●米國海防用ダイマナイト氣砲●米國海軍武器ノ發達●獨逸海軍石腦殘留油ノ採用

# 水交社記事

明治二十九年十二月刊行

非賣品

第七拾四號



目次

○ 黃海々戰寫真圖

○ 社告

○ 記事

● 進行軍隊上陸論(承前) ● 英國海軍ト商船隊ノ關係 ● 過ル七年間ニ於クル英國海軍ノ擴張 ● 英國海軍ト海軍同盟會 ● 戰ニ適當ナル軍艦ハ如何 ● 艦隊ノ組織及ヒ軍艦ノ形式ニ就テ ● 軍艦ノ煙突

○ 雜纂

英國海軍ノ新艦設計 ● 軍艦勢力比較法 ● 英國海軍兵力ノ養成ニ關スル懸賞論文ノ摘要 ● 英國海軍豫備兵養生ニ關スルウヰルモツト大佐ノ意見 ● 英國海軍演習ニ對スルコロム中將ノ評論ニ就テ ● 巨砲發射ニ伴フヘキ危險 ● 軍艦用油質燃料ノ利益 ● 英國一等戰艦「シーザー」ノ進水 ● 英國ノ運兵任務ニ關スル官私有船ノ得失 ● 英國海防艦新造說ニ就テ ● 英國商船水夫ノ衰運 ● 英國地中海艦隊司令長官ノ交代 ● 英艦「イラストリアス」ノ進水 ● 英艦「ブリンズ」ノ進水 ● 英艦「ジョージ」ノ試驗 ● 英國特務艦隊ヲ解ク ● フリーマンテル中將 ● 英艦「センチュリオン」ノ速力 ● 佛國海軍ノ潛行水雷艇計畫懸賞募集及ヒ其綱領 ● 佛國海軍ノ新探海電燈 ● 佛國六水雷艇ノ注文 ● 佛艦「ジョーレギベリ」巨砲ノ椿事 ● 佛國海軍演習中ニ於クル水雷艇ノ衝突 ● 佛國海軍ノ新探海電燈 ● 佛人ドーガル、ド、ラクレ、海軍少佐ノ紀念碑 ● 露國バツム港ニ石腦油港築造記事 ● 露國水雷砲艦ノ建造着手 ● 露國水雷艇及ヒ水雷艇ニ石腦油溜油使用ノ件 ● 米國及ヒ油鹽斯德間ノ定期航海 ● 伊國海軍演習中ニ於クル水雷艇ノ衝突 ● 伊國ノ南米艦隊 ● 「クルツ」會社ノ所有不動產 ● 西班牙砲艦「フィラロボリス」 ● 奧國海軍豫算額一八九七年度 ● 奧艦「アルパトロス」ニ乗組メル學士ノ遭難 ● 匈牙利海軍陳列場ノ景況 ● 大西洋航海速力ノ破格 ● 駐退州發條式砲架 ● コルデーロ大軍醫特許ノ距離測定機 ● 米艦「テトロイト」艦長ノ死去 ● 米國有方ノ新聞ト日本今日ノ國運 ● 巴西ノ排伊暴動并ニ伊國ノ軍艦派遣 ● 智利政府ノ軍艦注文并ニ水雷艇ノ進水 ● 「ホーラン」式潛行水雷艇ニ關スル記事 ● 世界ノ商船 ● 滿州鐵道 ● 厦門ノ開礦 ● 南京陸軍學堂ノ建築ヲ始ム ● 散勇ノ送籍 ● 袁世凱陸軍部下ノ不平 ● 北京神機營製造機器局 ● 湖北洋式護軍前後兩營軍費章程 ● 廣西龍州鐵道合同條約 ● 蘆津鐵道 ● 在米國清人ノ義舉 ● 福州造船所改築ノ企圖 ● 北京ノ外國語學校 ● 清國海軍ト李鴻章 ● 清國軍艦製造及ヒ鐵道事業 ● 鐵道學校ヲ設ケントス ● 露西亞論 ● 洋河口ニ埠頭ヲ設ケントス ● 李鴻章ノ談話 ● 水雷艇ノ製造注文 ● 清國新巡洋艦ノ計畫寸法等 ● 北京駐在佛國公使○附錄 海軍服制

明治三十年一月刊行

# 水交社記事

非賣品

第七拾五號





目次 水交社記事 第七十五號

記事 獨逸製艦史 ● 西班牙及ヒ合衆國軍艦戰鬥力ノ比較 ● 全露西亞國勸業及ヒ美術博覽會記事(海軍ノ部) 寄書

海軍大臣計 海軍少主計

加藤 八太郎 古賀 武四郎 岡本 鷹雄

在長浦

A.B 寺島 成信

明治廿九年軍艦金剛遠洋航海軍需品辨給實況 (七十三號ノ續キ) 勳作迅速ナル蒸氣阻止弁 日清戰爭ニ於ル水雷及ヒ其成效 獨逸大運河開通式ニ於ル列國艦隊ノ會合 雜纂

英國海軍下商業會議所 ● 英國海軍參謀學校ノ必要 ● 露國兩陸下ノ英國訪問 ● 英國新造一等巡洋艦ノ注文 ● 子ルソン年祭日ト海軍同盟會 ● 英國海軍空砲ノ發射試驗 ● 英國新造水雷破壞艇ノ豫定速力 ● 英國傳書鳩飼養事業ノ擴張 ● 英國一等巡洋艦「グレイヤム」ノ進水 ● 「ローヤル・ソウレン」號刑罰艦艇ノ尾水雷發射管ノ取除 ● 露國ノ勢力ノ石油燃料 ● 佛國戰艦「ゴロア」ノ進水 ● 數設水雷破壞艇ノ發射 ● シムルノ議 ● 英國水雷破壞艇「ハンデイ」及ヒ「ハート」 ● 軍艦使用ノ石油燃料 ● 佛國戰艦「ゴロア」ノ進水 ● 英國海軍大演習中傳書鳩飼養 ● 獨逸軍艦「イルチス」義捐金 ● 獨逸海軍大將タルノ資格ヲ呈セラル ● 獨逸海軍ノ石炭貯藏所 ● 獨逸皇帝ノ海軍用機關砲總務司 ● 佛國海軍將校現役年限低減法案 ● 「グレイスト」瀛壚式ノ不成功 ● 獨逸海軍ノ水雷艇ノ等級ヲ改ム ● 伊國海軍大演習中傳書鳩飼養 ● 獨逸軍艦「イルチス」義捐金 ● 獨逸海軍大將タルノ資格ヲ呈セラル ● 獨逸海軍ノ水雷艇アルベルト」ノ進水 ● 伊國海軍擴張ノ計畫 ● 航海上ノ發見 ● 露國ニ於ル水雷艇ノ鐵道運搬 ● 露國子ノスヤキ機關製造所製ノ水雷艇 ● 露國オフトタ試驗射の場ニ於テ「ハーベ」鋼板ヲ試驗ス ● 浦鹽斯德港用碎氷汽船「ナグ」シツイ ● 露國軍艦工事ノ狀況 ● 露國巡洋艦「ア」ナフ及ヒ「ハル」ラダ ● 西班牙政府ノ軍艦注文及ヒ買収軍艦 ● 西班牙政府ヨリ「アームストロング」會社ニ注文ノ軍艦 ● 西班牙新造戰艦及ヒ巡洋艦ノ注文條件 ● 西國ニ於テ目下製造中ノ軍艦 ● 西國海軍ノ三十七密米「マキシム」砲採用及ヒ注文 ● 保式魚形水雷ノ改良 ● 一八九七年度奧國海軍豫算 ● 奧國海軍演習 ● 「ガルテ」銃ト「クルツ」銃ノ優劣 ● 製銃材料トシテ亞爾密紐ノ廢用 ● 天氣豫知法 ● 軍艦戰鬥力算出ノ困難 ● 小銃ヲ以テ距離ヲ測定スル法 ● 戰時信號法 ● 米國海軍ノ新式連發銃配付 ● 米船ノ海獸獵艇 ● 「ニコライ」一世ノ交代艦 ● 米國造船業 ● 米國ノ主戰艦 ● 「ホイッセル」水雷ノ發射試驗 ● 米國海軍ノ新式連發銃配付 ● 米船ノ海獸獵艇 ● 區巡航 ● 米國海軍「リ」式連發銃ヲ採用ス ● 米國ノ新造水雷艇 ● 米國戰艦「テヤサ」ノ災難 ● マハン大佐ノ退職 ● 列國海軍艦艇表 ● 海防策 ● 李鴻章ノニウカニスル來遊 ● 盛宣懷鐵道意見 ● 海軍生徒ノ乘艦 ● 獨逸武官ノ來清 ● 佛艦勤江ニ碇泊ス ● 新任長江水師提督 ● 福州新製軍艦 ● 津蘆及ヒ蘆漢鐵道 ● 魚形水雷發射試驗 ● 悉比利バイカール湖碎氷汽船ノ製造 ● 浦鹽斯德領事ノ新任 ● 新任比律賓副總督ホロワイシャ將軍マニラニ着ス ● 西班牙將校ノ叙勳 ● 比律賓叛亂 ● 比律賓海鎮司令次官

# 水交社記事

明治三十年二月刊行

非賣品

第七拾六號

水



## 水交社記事 第七十六號

## 目次

## ○記事

海防工談●海軍組織改造論●海戰術ノ講究法●水雷艇ト探照燈●大艦ニ裝備スヘキ太砲ノ口徑及其門數ヲ論ス

## ○雜纂

英國艦隊ノ露帝奉送●露帝奉迎ノ際ニ於ケル佛國艦隊ノ禮砲ニ就テ●英國軍艦艦名ノ由來●艦船ノ推進裝置●海軍雜報●「ハンデール」號ノ修理●香港海軍造船部ノ擴張●英國新造戰鬪艦「カノパス」型ノ乘員●英國水雷破壞艇ノ脆弱●英國海員ノ不足●英佛露海軍力ノ比較●英國海軍牒報事務ニ就テ●英國海軍ノ長口徑速射砲ノ試驗發射●軍艦種別法ニ關スル英米ノ衝突●英國海軍演習ノ教訓●英國軍艦檣頭信號備付ノ中止●英國海軍新式探照燈ノ効力●英國新式ノ水雷破壞艇●軍艦ノ載炭量ヲ増加スルノ設計●英國軍艦製造及ヒ修理工事一斑●大巡洋艦「バウァーナル」ノ全力試驗●英國海陸軍不和ノ一例

# 水交社記事

明治三十年三月刊行

非賣品

第七拾七號

水



水交社記事 第七十七號

目次

○記事

千八百九十六年英國ニ於クル軍艦製造

佛國海軍中口径砲ノ防禦及ヒ新式防禦艇

佛國製艦事業ノ發達

千八百七十七年露土海戰記

○寄書

軍艦廣丙遭難錄

藤木定吉

# 水交社記事

明治三十年四月刊行

非賣品

第七拾八號



水交社記事 第七十八號

目次

○記事

海軍組織改造論(七十六號ノ續キ) ● 黄海海戰論ニ就テ

○寄書

舵柄指示圖

海軍大機關士 伊達 只吉

○雜纂

一八九六年中ノ英國海軍小銃射撃演習英、佛、伊ノ最大巡洋艦 ● 水雷艇ノ馬力、速力及ヒ排水量ノ關係 ● 水雷防禦術ノ新考案 ● 地中海東部ニ於ケル英國艦隊 ● 倫敦商業會議所ノ海軍擴張運動 ● 絕東ノ船渠 ● 水中ニ於ケル大砲發射試驗 ● 英國水雷防禦網截斷器ノ採用 ● 英國水雷破壞艇螺旋ノ防護 ● 英國海軍ノ程度ニ就テ ● 英國商船保護論 ● 英國海軍同盟會 ● 新嘉坡ニ大船渠建設ノ計畫 ● 英國海軍ハ何故ニ新艦ニ木材ノ使用ヲ減少セサル乎 ● 海軍用電機 ● 「メリニツ」火藥ノ効力 ● ノルマン氏ノ水雷破壞艇說 ● 佛國海軍高等學校ノ試験問題 ● 千八百九十六年中ノ獨逸海軍造船狀況 ● 獨逸海軍ニ就テ ● 在外獨逸人ノ海軍思想 ● キール運河ノ航通速力 ● 佛國海軍ノ狀況ヲ説キ我伊國海軍擴張ノ必要ヲ論ス ● 伊國海軍大臣プラン中將ノ海軍擴張案 ● 伊國海軍高等會議ノ創設 ● 伊國海軍及ヒ其豫算 ● 伊國海軍ノ衰頹 ● 露國ノ艦隊戰艦「ベレスウエーツ」及ヒ「アスリヤービヤ」ノ建造工事 ● 露國海軍ノ油質燃料ヲ採用セサルニ就テ ● 露國舊海防艦「子トロンメーイヤ」ノ汽機交換 ● 露國セラストーポリ軍港第二ノ乾船渠 ● 露國新造ノ無煙火藥 ● 昨九十六年中進水シタル露國海軍艦艇 ● 露國義勇艦隊 ● 米國製造ノ新潜水艇 ● 米國海軍ノ艦内補助機關ニ電氣採用ノ議 ● 米國海軍擴張案 ● 米國海軍新艦ノ不評判 ● 米國海軍「マキシム」砲ヲ採用ス ● 米艦ノ暹羅派遣 ● 巨大ナル船渠ノ新設 ● 米國北大西洋艦隊ノチャールストン行 ● 清國ニ於ケル露、英、佛、獨ノ四強國 ● 千八百九十六年ニ於ケル世界各國ノ造船事業 ● 滿州橫斷鐵道ニ係ル浦鹽新聞社說 ● 滿州鐵道工事ノ保護トシテ狙撃大隊出發ノ準備 ● 清國東部鐵道ニ關スル評 ● 露國東清鐵道 ● 滿州鐵道 ● 清國東部鐵道會社理事及ヒ検査委員ノ撰定

# 水交社記事

明治三十年五月刊行

非賣品

第七拾九號





目次

○記事

海軍組織改造論承前●軍艦富士回航委員英國出張記事●軍艦吉野麻尼刺碇泊中會計記事●九十六年佛國海軍演習附圖

○寄書

電氣的操能傳令器附圖

海軍大機關士 伊達 只吉

佛國海軍

水上梅彦

○雜纂

英國海軍將校ノ友誼●英國海軍ノ二大美點●英國ノ海上權及ソノ陸戰ニ及ホス影響●英國兩軍港ノ鳩舍遺營●英艦「ナイオーブ」ノ進水トホワイト氏ノ大巡洋艦說●暹羅王ノ英國遊歴●速射砲ト水雷發射管●英國新式鋼線砲彈ノ穿入力●英國練習艦●英國工兵大尉ノ沿岸防禦論●英國海軍ノ活勢●英國海軍ノ鑄造試驗●艦頭信號器ノ破損●英國在外要點ノ守備ニ海兵ヲ充テントスル動議●香港ハ一等海軍根據地ニ進ム●英艦「ジブラルター」ノ椿事●水雷艇ノ防材飛越試驗●英國巡洋艦桅檣ノ短縮●戰艦ノ信號主管●新式信號法ノ試驗●英國要塞建築費ノ可決及國防會議ノ組織●佛國海軍●海軍戰畧ニ就テ●佛國海軍高等會議條例ノ改正●彈丸ノ安危ニ就テ●佛國地中海艦隊ノ演習計畫●佛國一等戰艦艦「セン、レイ」ノ進水●佛國製艦費ノ減額ニ就テ●佛國海軍高會會議條例ノ改正●佛國地中海艦隊ノ擴張對俄然勢力ヲ增加ス●佛國軍艦石炭積入裝置ノ試驗●「カチー」式速射砲ノ椿事●砲艇ノ關係●本年度ノ伊國艦隊●伊國新巡洋艦ノ制式●伊國全水雷艇ノ策ト獨逸新聞●獨逸製艦工事ノ緩慢●獨逸海軍將校ノ年齡ト官階トノ關係●獨逸艦隊用注油等●獨逸皇帝ノ海軍擴張對俄然勢改造●伊國艦隊演習●露國ハ浦湖斯德以南ニ不凍港ヲ領有スヘキ論●露國在外艦隊ノ勢力●「シソイ、ケニキ」號ノ椿事●石腦油煉炭●露國ノ防禦網●「ロスシヤ」號ノ瀛艦修理材料●露國軍艦ニ石腦油ヲ使用スルノ得失●歐露ノ運河計畫●米國假裝巡洋艦●九十六年米、西兩國製艦ノ狀況●米國新式爆裂藥砲●米國海軍豫算額●米國海軍機關造船兩科ノ位置●米國海岸砲臺工事ノ狀況●米國海軍豫算案●米國海軍ノ戰艦艦淺吃水說●米國製甲鐵ノ價格●土耳其ノ海軍●清政府英國ニ臺灣ヲ讓與セントシタリ●西藏ハ清國ノ一省トナラントス●清國新艦ノ注文●清國海軍ノ再興●清國政府ト米人ノ談話●清國聘用ノ佛國技師●緬甸王位僭奪者メインガン親王●メインガン親王ノ西貢脫走●波濤ノ速力

○附錄

軍艦職員勤務令

# 水交社記事

明治三十年六月刊行

非賣品

第八拾號



水交社記事 第八十號

目次

○記事

英國海陸軍ノ國防任務ヲ論ス ● 將來ノ大海戰 ● 海軍組織改造論(承前)

○寄書

軍艦論

高橋作衛

水管式瀛罐

在吳港 Y Y 生

○雜纂

本年ノ英國海軍演習方略 ● 英國海軍豫備員用砲臺ノ備砲一漸 ● 倫敦ノ防備 ● 石炭積入機 ● 檣頭信號機

● 魚形水雷ノ爆發 ● 佛國元老院ノ千八百九十七年度海軍豫算會議ニ於ケル同院議員バルベール氏ノ演說

● 海軍問題 ● 潛行艇ノ資格 ● 獨逸人シユワソフ氏ノ發明ニ係ル潛行艇 ● 獨逸海軍大臣ノ後任 ● 露國ニ於

ケル新發見ノ信號燈 ● クリート嶋ノ近況 ● クリート嶋ノ平和的封鎖ニ就テ

# 水交社記事

明治三十年七月刊行

非賣品

第八拾壹號



水交社記事 第八十一號

目次

○記事

砲熯ノ進歩

無名子

○寄書

衛生法ニ就テ

ユヌクト生

ロレンス氏海上捕獲免除論

法學士 高橋作衛

佛國海軍(七十九號ノ續キ)

水上梅彦

# 水交社記事

明治三十年八月刊行

非賣品

第八拾貳號



水交社記事

第八十二號

目次

○記事

海陸軍用連發銃一斑●紐狀火藥製造法

○寄書

軍艦ニ於ケル水管式汽罐

松澤敬讓

○雜纂

浦潮斯德海員集會所定款●英國女皇即位六十年祝節ニ於ケル觀艦式●佛國海軍ニ於ケル艦艇型式ノ數過多ナルヲ及ヒ確固タル計畫設定ノ必要ナルヲニ就テ●露國軍人鐵道乘車特別規定

# 水交社記事

明治三十年九月刊行

非賣品

第八拾參號





水交社記事 第八十三號

目次

○記事

海軍組織改造論 八十號ノ續キ

軍艦種別法及ヒ其比較勢力

○寄書

日光膽寫法

立岩芳太郎

○雜纂

諸強國ノ海軍力比較「ナウスコピヤ」●佛國々會議員ヨリ成ル海軍特別調査委員會ニ於テ爲シタル  
キユルヅ井ール中將ノ陳述

# 水交社記事

明治三十年十月刊行

非賣品

第八拾四號



水交社記事 第八十四號

目次

○記事

近世露國海軍史要

○雜纂

クイブコロニーハ英本國ニ戰鬪艦ヲ寄贈ス●空雷ノ新發射法●英國艦隊附水雷破壞艇ノ隻數ヲ増加  
 セントス●即位六十年祝典ニ伴ヘル英國海軍部内ノ赦罪●水雷艇ノ將來●英國海軍本年度ノ造船計  
 畫變更●水雷攻撃ニ對スル英國諸港ノ防備●比利賓ノ浮船渠●佛國戰鬪艦ノ射擊●米國ニ於ケル砲  
 塔旋回用電氣機ノ運命●戰鬪艦ノ隻數ト巡洋艦及砲艦ノ隻數ノ割合ニ就テ●歐洲諸國ハ米國產「コ  
 ーン、ピス」(玉蜀黍ノ髓)ヲ採用セントス●獨逸皇帝露國名譽海軍大將トナル●新造露國巡洋艦●爆  
 裂藥ノ空中爆發ハ其毀害大ナラス●米國北太平洋艦隊ノ演習ニ關スル司令長官ノ訓令

# 水交社記事

明治三十年十一月刊行

非賣品

第八拾五號



目次

○記事

露國裝甲巡洋艦「ロシヤ」ノ引卸記事

○寄書

英國造艦設計ノ進歩

水谷梅彦

○雜纂

水雷破壊艇ノ沿革及其効能 ●英國ノ海軍力 ●浮船渠ノ構造 ●露領太平洋沿岸ニ海軍兵學校ヲ設立ス  
ルノ說 ●露國裝甲巡洋艦「ロシヤ」ノ東洋廻航ノ遅延 ●全艦砲架ノ毀損 ●露獨皇帝並ニ兩國海軍將  
校ノ園遊會 ●佛艦ニ於タル大統領ノ饗應 ●潛航水雷艇ニ就テ ●佛國ニ於タル潛航水雷艇ノ設計案募  
集ニ對スル答案 ●浦港船渠ノ落成 ●無線電信試驗 ●一種特質ノ新塗料

# 水交社記事

明治三十年十二月刊行

非賣品

第八拾六號



水交社記事 第八十六號

目次

○記事

軍艦筑紫巡航記事 ●軍用海底電線

○雜纂

英國支那艦隊司令官更迭 ●水管式汽罐ノ利益 ●英國海軍ノ新水雷破壞艇 ●ホーツマス水雷學校ノ移轉 ●英米海軍條約ノ比較 ●英國海軍乘艦兵員ニ食鹽ヲ給與ス ●英國ノ水雷破壞艇「ハーベエー」式「ニツケル」鋼鉄ノ試驗 ●大砲ト装甲鉄トノ優劣 ●今日ノ戰艦艦果ノ廢物ト爲ルヘキ乎 ●軍艦ノ塗色法ニ就テ ●艦内鳩舎ノ設置 ●「グルッパ」造船所擴張計畫 ●獨逸「フォルスター」無烟火藥 ●前ハンブルヒ駐在普國公使ノ獨乙海軍擴張論 ●獨逸海ノ水雷破壞艇 ●石腦油使用法主務者ノ任命 ●露國新造ノ艦艇ニ以來石腦油ヲ採用セントス ●液體燃料倉庫ノ設置 ●露艦「アドミラル、グレート」ノ液體燃料使用計畫 ●マカローフ中將ノ海軍戰術論 ●新式ノ潛航艇 ●露艦「フアラレイ」ノ機關ニ就テ ●露國皇太子殿下用御召艇ノ新造 ●露國海軍水雷破壞艇ノ建造ヲ命ス ●樺太ニ産スル石炭ノ品質 ●露國絶東ノ諸港ニ定期航海ヲ開始セントス ●露艦「ゲチラル」アドミラル、アブラクシン」防水區劃ノ試驗 ●新造艦「スウェトラナ」 ●海軍下士養成所増設ノ議 ●沈没軍艦ノ引揚 ●波羅的追船所ニ對スル辯解 ●レウエリ軍港改良工事 ●露國東洋ニ海軍ヲ擴張スル實相 ●太平洋潮流ノ方向 ●米國海軍生徒ノ外國留學ニ就テ ●マキシム一斥自働砲ノ試驗 ●米人シー、セクレン發明ノ防彈布 ●新式魚形水雷ノ試驗 ●コッフィン式潛航水雷艇 ●米國新造三甲鐵艦引渡シノ件 ●比律賓群島ニ於ケル海底電線ノ布設 ●漢陽鐵政局需用炭坑ノ燒失 ●清國外國公使 ●獨乙福建宮東海岸ノ地ヲ借テ兵ヲ屯セントス ●白河ノ凌瀆 ●馬賊ノ蜂起 ●軍艦筑紫ニ對スル告示 ●漢口ノ露人居留地 ●清國京津鐵道ノ復線工事 ●清國革命黨餘聞 ●軍艦ノ製造費ニ關スルコト ●五大國海軍力ノ比較 ●爆發藥ノ試驗

# 水交社記事

明治三十一年一月刊行

非賣品

第八拾七號





水交社記事 第八十七號

目次

○記事

艦砲使用法●新型戰艦ノ比較●平時海上國際法●戰時海上國際法●巡洋艦ノ戰闘●佛國燈臺事務ノ組織

○雜纂

千八百九十六年ニ於ケル英國海軍ノ重砲發射演習●英國戰艦ノ損害●英艦「カノパス」ノ進水●英國海軍練習用破壞艇隊ノ消息●紐狀火藥ノ試驗●「ヴァーノン」水雷●英國南岸諸港ノ防備●各種爆裂藥ノ破壞力●千八百九十八年露國海軍豫算●「ガングーヅ」ノ引揚●歐露第壹等ノ造船所●露國ニコラエフ軍港ノ諸工場築造●「シムスダドレー」火藥氣砲ノ試驗●米國海軍ノ船渠建造計畫●米國ニ於ケル新發明砲●米國海軍壓搾空氣ヲ補助機ニ應用セントス

# 水交社記事

明治三十一年二月刊行

非賣品

第八拾八號



水交社記事

第八十八號

目次

○記事

前佛國海軍大臣ロシロクロー氏海軍論

○寄書

魚形水雷方位盤ニ敵艦距離尺度目盛ノ考案

海軍大尉 澤崎寛猛

○雜纂

英國艦隊ノ増勢 ● ドヴァーノ新軍港 ● 佛國海軍ノ造船計畫一斑 ● 露國ノ造船景況 ● 米國海軍始メテ

無烟火藥ヲ使用ス ● 米國海岸通信機關 ● 米國海軍ノ擴張 ● 通信法ノ前途 ● 速射砲ニ起ル災害ノ原因

○航海記事

八島後發回航員横濱出發以來本艦受領ニ至ル迄ノ記事

明治三十一年三月刊行

# 水交社記事

非賣品

第八拾九號



水交社記事 第八十九號

目次

○記事

英國水路部

○寄書

トラファルガー海戦

水上玄洋

○雜纂

昨年中ノ英國海軍事態一斑●千八百九十七年中ニ施行シタル破壊艇ノ試運轉●ドヴァー新軍港ノ適  
 否●英國政府大ニシテオラルターノ守備ヲ治ム●英國サムプトンノ防材幾ント完成ス●ベレスフォ  
 ード卿ノ豫備員論●千八百九十七年ニ於ケル佛國海軍●露國ノ計畫ニカ、ル世界第一ノ快走水雷艇  
 ●露國トボスフォラス海峽●ドニール運河ノ梗概●義勇艦隊汽船ノ大砲積載●露國海軍士官ノ不  
 足及其補充法●獨逸補助巡洋艦ノ増加●米國海軍ノ擴張●米國海軍兵器部ノ事業成績●伊國ハ海岸  
 防禦ノ其海軍ヲ擴張スルノ必要アリ●伊國軍艦ニ無線電信機ヲ採用ス●西班牙貴族ノ製艦費醸出●  
 清國兵制ノ改革●清國政府ノ造船事業●百廿六噸砲●最大砲比較表●「シムスダットレー」火藥氣砲  
 ノ試験●六吋「ニツタル」鋼鉄ノ耐弾力●水雷ノ方向確定機●「ピロコロロデオ」無烟火藥ノ効果  
 ●「ナイトロセルロイズ」無烟火藥●樁頭信號ノ效能●石油焚火ノ成績●遠距離ニアル諸色ノ視認度

明治三十一年四月刊行

# 水交社記事

非賣品

第九拾號



目次

○記事

楊子江籌防芻議

英國航海曆發行局

○寄書

水雷破壞艇ノ改良

來ル明治卅三年ノ閏年ニ非ザルコトニ就テ

○雜纂

各國海軍國甲裝巡洋艦ノ噸數 ●一八九七年中各國ニ於テ進水シタル軍艦 ●英國海軍改革ニ關スル意

見 ●英國ノ戰艦「ウイクトリヤス」ノ坐礁 ●英國海陸軍防禦備 ●一八九七年ノ英國造船業 ●戰艦及

海員養成論 ●新破壞艇「エキスプレス」 ●英國新設ノ海軍准士官 ●新式高音電話機ノ成績 ●佛國戰艦

艦竣工ノ遲滯 ●佛國海軍官階改正ノ件 ●露國海軍ノ艦船 ●西比利海軍國水雷艇名稱廢止ノ件 ●露國

海軍新造ノ碎水船 ●露國海軍士官候補生ノ養成 ●波羅的造船處ノ現况 ●露國地中海艦隊トヒゼルタ

●露國北海ニ軍港ヲ築造セントス ●露國徵兵免役條項ノ改正 ●獨國軍艦ノ外國派遣表 ●獨國ノ新造

改造艦船 ●獨國海軍新式野砲ノ採用 ●一八九八年ノ獨國海軍將校定員及艦數 ●獨乙海軍論 ●獨國殖

民地兵備費豫算 ●ハイチニ於ケル獨國軍艦ノ舉動 ●米國水雷艇「ベトリ」 ●米國沈降艇ヲ建造ス ●

米國海軍機關局長ノ機關ニ關スル意見 ●米國海軍官制改革委員會ノ改革案 ●米國海軍ノ擴張 ●米國

海軍將校進級試驗規格ノ改正 ●清國新艦ノ顛覆 ●膠州灣ノ交通 ●廣州灣記事 ●露清鐵道 ●軍艦ハ大

速力ヲ要セサルトノ說 ●水雷艇ノ沿革 ●潛航艇ノ新設計 ●「ヴキツカー」六吋速射砲及砲架 ●防水區

劃試驗 ●防水隔壁戸ノ閉鎖裝置 ●艦用警留氣球 ●電氣ニ依リ蒸氣力ヲ生ズル時代 ●無線電信ハ電氣

ノ波動ヲ利用スルモノナリ

無名氏  
天 外 學 人

# 水交社記事

明治三十一年五月刊行

非賣品

第九拾壹號

水





水交社記事

第九拾壹號

目次

記事

珍瑪志

珍瑪及比律賓

戰艦ノ大小ニ就テ

千八百九十七年ニ於ケル各國海軍

千八百九十七年ニ於ケル露國海軍及關係事件

寄書

國際法上海軍將校ノ注意スベキ一二點

トリアアルガア海戰

雜纂

太田 三次郎  
水上 玄洋

英國海軍ノ豫算 ●英國アルバート親王ノ將旗揚揚事件 ●英國補助巡洋艦ト連射砲 ●英國現有ノ巡洋艦 ●英國裝甲巡洋艦ノ新制式 ●英國艦艇ノ塗色 ●マフタルター及ドヴァーノ軍港ノ工事 ●石炭積入ニ關スル成績 ●「ヤードーム、レフレクタ」ノ定數 ●佛國海軍擴張 ●水雷破壞艇ノ速力ニ就テノ質議 ●佛國ニ於ケル艦艙内彈藥積載方ノ規定 ●佛國裝甲巡洋艦ノ汽鐘 ●九千萬留ノ海軍擴張費ニ就テ露國ノ「クラム」造船會社ニ於ケル一大注文 ●露國東洋艦隊ノ一晝夜ニ費消スル石炭高 ●露國要塞建築部ノ設立 ●露艦「ロスチスラウ」ノ石油焚火法 ●露國ハ米獨兩國ニ裝甲艦ヲ注文 ●露國海運問題 ●膠州灣太守ノ職權 ●獨國採用ノ水雷進行調整機 ●米國々々防費ノ配分 ●米國海軍力 ●米國ノ軍艦購入 ●米國海軍ノ進歩 ●米國新軍港ヲ設クントス ●軍艦「メーソン」沈没ノ光景及原因 ●米國潛行ニ於ケル電話機 ●「ウヰヰ」カニス速射砲 ●「ガットリ」銅鋸ノ試驗 ●「ドリッグス、シユロター」砲 ●新式水雷防禦網 ●紐狀火藥及無烟火藥ノ試驗 ●「マンガン」銅鋸ノ試驗 ●「コルン、ピッチ、セル」砲 ●ズーニ就テ ●水雷艇ノ耐火木材 ●副龍骨一名側面龍骨 ●携帶電氣推進機 ●新燃料ノ發見 ●歐米強國ノ國防費 ●世界各國ノ陸軍 ●軍隊輸送ニ要スル船舶ノ噸數

# 水交社記事

明治三十一年六月刊行

非賣品

第九拾貳號



水交社記事

第九十貳號

目次

○社告

○記事

軍令

回轉圈測定法

列國海軍勢力比較表

列國戰鬪艦及海防艦ノ發達

列國新式巡洋艦ノ發達

千八百八十年以降列國巡洋艦ノ發達

千八百八十年以降全九十七年五月ニ至ル列國製造軍艦表

列國商船ト新式巡洋艦トノ比較

○寄書

國際公法ト海軍將校ノ關係

○雜纂

新式彈丸ノ射擊試驗 ●「グイッカース」速射砲ノ射擊速度 ●英國海軍ニ於テ採用セル新式水雷防禦網

●英國造船會社「バルチック」海岸ニ造船所ヲ設クントス ●「フエー」安全火藥 ●露國艦艇ノ製造 ●

獨逸國帝ノ海軍宣誓式ニ於テ下シタル勅語 ●獨逸海軍擴張法 ●米國海軍ノ兵器 ●無煙火藥ノ新製造

法

空々子

# 水交社記事

明治三十一年七月刊行

非賣品

第九拾參號

水



水交社記事

目次

○記事

軍艦愛宕報告

艦内砲臺ノ構成及其配置

露國海軍ノ將來

戰時海上法規ニ就テ

○寄書

紐狀火藥ニ就テ

○雜纂

威海衛下根據地●一名士ノ威海衛借入排斥說●英國海軍ノ造船費ハ如何●露國海軍經常費ノ増加●

露國義勇艦隊ノ汽船借入ト購入●東洋ニ於ケル燈臺ノ建造●商船學校ノ設立●佛國ノ議會ト海軍豫

算●獨逸海軍ニ於ケル要塞戰鬪練習●獨逸ノ野心●獨逸始メテ艦長ニ將官ヲ用ユ●澳國海軍擴張案

●石炭瓦斯ノ自發●新式夜中信號燈●武昌槍礮廠ノ兵器製造高

J. T. 生

# 水交社記事

明治三十一年八月刊行

非賣品

第九拾四號



水交社記事

第九十四號

目次

○記事

佛國艦隊編制論

弧三角算定ノ新便法

「ヘルツ・トル」水管式蒸氣罐圖解

○寄書

將校ノ國法上ニ於ケル地位ノ特質

○附録

水雷艇ノ戦闘

# 水交社記事

明治三十一年九月刊行

非賣品

第九拾五號





水交社記事 第九十五號

目次

颯風進行圖

○記事

無線電信

速力ト信號

○寄書

舷側水中水雷發射管ヲ論ズ

高砂回航後發員航海記事

○雜纂

「バッテリー」ノ炭費量●交戰國ト蘇士運河●英國新ニ太平洋群島ヲ併占ス●佛國海軍演習ノ一般方畧

●佛國地中海艦隊ノ演習●露人旅順口新名ヲ下サント欲ス●北洋水師提督ノ候補者●吳淞上海間鐵道

○附錄

水雷艇ノ戰鬪(續)

海軍少佐 藤田定市  
海軍大尉 小倉寛一郎

# 水交社記事

明治三十一年十月刊行

非賣品

第九拾六號



水交社記事 第九十六號

目次

○記事

佛國艦隊編制論(接前)  
軍艦大和遭難記事

○寄書

馬鴻大佐ノ三大著書ヲ評ス

○雜纂

●列國所有船舶及其喪失割合 ●列國商船增勢ノ一斑 ●英國海軍豫備團ト商船々主 ●英國海員ノ減少 ●楊子江上流測量ノ急務 ●英國下院ノ海陸軍調査委員會ノ決議 ●露國ドテバル運河ノ効用 ●水雷艇ノ新造(露) ●歐露絶東諸港間ノ貨物直輸送 ●西伯利亞ノ新大鐵道 ●地中海波斯海灣ノ連絡鐵道 ●佛國海軍ハ擴張セラレベシ ●廣州灣ニ就テ ●露國平和會議問題ニ對スル佛英輿論ノ向定 ●膠州灣ノ近狀 ●膠州海軍歩兵及海軍砲兵ノ呼唱ニ關スル勅令 ●膠州海軍砲兵派遣隊ノ帽章 ●米國ノ臨時議會 ●米國海軍ノ現狀 ●サンチアゴ海戰ノ教訓 ●バゴバゴ貯炭所ノ造營 ●「メリマツク」沈下方畧 ●蒙自縣―雲南府間鐵道ノ困難 ●盛宣懷北京行ノ用務 ●蘆漢鐵道ノ工事 ●牛莊鐵道ニ使用スベキ人夫 ●北京短信

○附錄

海軍軍政  
水雷艇ノ戰鬪(續)

主計少監 鳥山頼二譯

水上梅彦

# 水交社記事

明治三十一年十一月刊行

非賣品

第九拾七號



水交社記事

第九拾七號

目次

○記事

「オアトリ、ギア」(圖共)

臺灣及澎湖島氣象表

海戦上之進歩

軍艦濟遠機關應急修理法(富安良一稿)

軍艦須磨石炭搭載實驗

○寄書

近世海戦術摘錄

爪生外吉

○雜纂

●英國海軍追加法案 ●英國ノ新造軍艦 ●東亞ニ於ケル英露ノ開戦 ●英國官吏露國義勇艦隊派船ヲ檢調  
 ス ●ムルマン沿岸ノ築港問題 ●露國貯炭所ヲ比律賓群島ニ獲ントス ●西伯利亞鐵軌製造所ノ設立 ●  
 アレキサンデル三世軍港ノ經營 ●旅順口ニ要塞砲兵ヲ増遣ス ●パツーム軍港ノ改善計畫 ●黒海ニ  
 於ケル露國海軍演習ノ廢止 ●旅順口ノ浚渫 ●佛國海軍大臣ロツクロワ氏ノ佛國海軍改造意見 ●フアシ  
 ヲダ事件ノ顛末 ●佛國殖民地ノ海軍根據地 ●佛國海軍大臣ロツクロワ氏ノ海軍改革案 ●全大臣ノ手腕  
 ●英國海軍將官ノ米西戰爭論評 ●上海—廣東鐵道英人ニ歸ス ●清國內ノ土匪 ●清國ノ濫刑

○附錄

水雷艇ノ戰鬪(續)

# 水交社記事

明治三十一年十二月刊行

非賣品

第九拾八號

水交



水交社記事

第九拾八號

目次

○記事

筑波龍驤及金剛比叡

風及海流

北米合衆國水路部

○雜纂

- 英國海峽艦隊ニ於クル石炭積載ノ試験●露艦「ラスボイニク」ノ東洋回航ニ就テ米國ノ滿洲鐵道材料供給●黑海艦隊觀艦式●リバニア軍港ノ價值ニ就テ●サンチアゴ海戰彙報●サンチアゴノ海戰ニ於ケル「クリストウアル、コロシ」號●同上●サンチアゴ海戰ノ教訓●サンチアゴ海戰ニ關スル調査ノ要點
- 甘軍ノ無紀律及兵器ノ不完全●清國ノ政策一軍機大臣ニ出ツ

# 水交社記事

明治三十二年一月刊行

非賣品

第九拾九號





水交社記事

第九拾九號

目次

○記事

日本海軍ノ發達

海軍政策

寄書

米國潛行水雷艇「ホーランド」號

一物標ノ方位ニ依リ艦位ヲ知ル便法

負傷者救急圖

小石 R

倉橋 A

一

郎甫 生

# 水交社記事

第百號

明治三十二年二月刊行

非賣品



水交社記事

第百號

目次

○ ヴ非クトリア、クロス

○ 記事

軍艦赤城白河ニテ越冬準備報告

○ 寄書

軍艦千歳回航後發主計官記事

ゼーン氏海軍兵甚

○ 附録

羅針修正法

無 金  
名 門  
子 生

# 水交社記事

明治三十二年三月刊行

非賣品

第百壹號

水交



水交社記事 第百壹號

目次

○記事

臺灣沿岸難破船報告

海ノ説

海軍政策(承前)

○寄書

英國海軍を政

鳥山主計中監譯

米西戦争ニヨリ破船シタル西國軍艦ニ關スル報告

R A 生

外國製ノ未成艦ハ如何ナル旗章ヲ掲クヘキヤ

柄内曾次郎

○雜纂

●英國海軍ノ新艦設計 ●英艦懲罰航海 ●英海軍犯罪者 ●將校定員ノ増加 ●浦汐要塞司令官旗 ●亞細亞ニ於ケル露國行進ノ線路 ●露國ノ新鐵道 ●西伯利鐵道第一區開通 ●平和會議ニ對スル露帝ノ希望 ●佛國海軍ノ根據地 ●海軍根據地ノ制定ニ就テ ●佛國海軍現狀 ●將校増員 ●遠洋派遣佛國分艦隊ノ變更 ●西米戰役ノ教訓 ●海陸軍ト輸送事業 ●工作船ノ効用 ●サンチアゴ海戰ハ艦長戰鬪ナリ ●機關ニ關スル戰爭ノ教訓

# 水交社記事

明治三十二年四月刊行

非賣品

第百貳號

水交



水交社記事 第百貳號

目次

○記事

海軍政策 (承前)

○寄書

海上ノ迷信

英國海軍々政 (承前)

○雜纂

●戰艦及ヒ潜航水雷艇ニ就テ ●驚クベキ電氣上ノ發明 ●露人レバデウノ「印度」ト題スル著書ニ就テ ●  
一八九九年度ニ於ケル佛國海軍ノ造船計畫 ●馬尼刺派遣米軍ノ勢力

天 外 子

鳥山主計中監譯

# 水交社記事

明治三十二年五月刊行

非賣品

第百參號

水





水交社記事 第百參號

目次

○記事

「ロイド」會社及ヒロイド船鑑ノ由來

○寄書

兵營ノ設計

桑港記事

歐羅巴巡リノ記

○雜纂

●英國海軍ノ年次懸賞射擊演習 ●列強海軍比較 ●獨國海軍官制ノ大改革 ●一八九九年度ノ獨國製艦豫算

# 水交社記事

明治三十二年六月刊行

非賣品

第四百四號



水交社記事

第百四號

目次

○記事

水雷艇叢雲回航記事

戦時禁制品及市邑砲撃ニ關スル國際條規  
十尹砲ノ破裂ニ就テ

○寄書

各國海軍將校官名對照

少尉候補生ノ教育ニ就テ

載罪服務ト所罰關係

○雜纂

●英國海軍豫算說明書

●露國碎氷船「エルマツク」

●新圖書

●支那ニ於ル列國權力區域

明治三十三年七月刊行

# 水交社記事

第五百五號

## 目次

- ナイトログリセリン無煙火薬  
艦内ニテ「ホワイトメタル」鑄換方法
- 工事ニ従事スルモノ、教育法ニ關スル英國海軍造船總監  
サイウヰリアムホワイト氏ノ演説
- 外國ノ港灣ニ於ケル艦船及其乗員取締法  
海軍政策(承前)

### ○雜纂

- 英國海軍豫算說明書(承前)
- 獨國海軍々々監職務章程
- 獨國海軍省組織ノ變更
- 九龍新租界
- 佛國潛航水雷艇評論
- 米國海軍豫算案
- 馬尼刺灣海戰ニ於ケル砲彈問題
- 英國海軍ト露佛海軍トノ勢力比較
- 佛國裝甲巡洋艦「シヤンヌダルク」ノ進水
- 佛艦「アマラルボーン」ノ奇災
- 佛國陸軍ト艦詰食料
- 獨國巡洋艦ノ交替
- アドミラルデエウエーノ後任
- 佛國極東艦隊ノ新旗艦
- 英國海軍破片防禦網ヲ採用ス
- 米國クアム太守ノ赴任
- 獨逸クサイ島ヲ買入ル
- 露國ト波斯海灣
- 露國遠征隊波斯領内ニ入ル

### ○新圖書

數件



# 水交社

明治三十三年八月刊行

# 水交社記事

第六百號

## 目次

### ○記事

- 海軍政策(承前)
- 軍艦原動力ノ正當ナル配置法
- 海軍機關官身分論
- 麻尼刺灣海戰ニ於ケル米艦隊砲彈ノ効果
- 同形式戰艦

### ○雜纂

- 桑港カウヱラ間ノ米國貯炭地
- 無線電信
- 造船所改革調査委員
- 英國皇太孫ノ海軍官階
- 露國碎氷船「エルマーク」ノ北氷洋行
- 獨逸平和會議參列員ノ非平和論
- 將來ノ海戰ニ關スル英佛海軍ノ意見
- マルコニー電信機ノ實驗

### ○新圖書

數件

# 水交社



明治三十三年九月刊行

# 水交社記事

第七百號

## 目次

### ○記事

- 海軍政策(承前)
- 商船ノ海軍補助任務ニ就テ
- 米國海軍人事案ノ説明書
- 國際海軍協會ノ回文及決議
- 西米戰爭ノ大勢
- 寄書
- 内海ノ海峽ニ就テ

### ○雜纂

- 海軍大學校機關科學生候補者入學試驗問題
- 海軍兵學校入學試驗問題
- 艦船用無線電話
- 伊國陸海上國境ニ就テ
- 佛國海軍將校現役年限年齡ノ改正
- 獨逸ニ對スル西班牙ノ讓與地
- 佛國海軍兵器部及海岸防禦ニ關スル法律案
- 演習ノ實戰ニ於ケル射擊技術
- 鐵罐ノ型式一定ヲ要スル理由
- 軍國炭庫船ノ効力
- 露西亞ト波斯海灣
- 太平洋ト合衆國
- 南洋ニ於ケル獨國ノ膨脹
- 獨國海軍ノ擴張及其維持法

### ●數件

### ○新圖書

# 水交



明治三十三年十月刊行

# 水交社記事

第百八十八號

## 目次

### ○記事

- 砲戰術
- 海軍政策(承前)
- 米國海軍人事案(承前)
- 軍艦原動力ノ正當ナル配置法
- 安社製巡洋艦ニ就テ

### ○寄書

- 海軍機關官身分論ヲ讀ム
- アルゼンチン共和國海軍少尉候補生練習艦ブレシデントサトミヤント

### ○雜纂

- 一八九九年佛國海軍豫算委員長報告
- 佛國海軍ノ上級大尉
- 小亞細亞鐵道ノ露國ニ及ス影響
- 大連灣ノ開放ニ關シ露帝大藏大臣ニ勅令ス
- 英國海軍大演習
- 本年ノ英國海軍演習ニ就テ
- 米國海軍無線電信機ヲ購入セントス
- 米國海軍穿甲彈
- 英國海軍演習ニ於ケル無線電信ノ成功

### ○新圖書

- 數件



# 水交社

行刊月一十年二十三治明

# 水交社記事

第九百九號

## 目次

### ○記事

- 砲戰術(承前)
- 海軍政策(承前)
- 軍艦原動力ノ正當ナル配置法

### ○寄書

- 海軍下士卒各箇ノ敬禮ニ附テ精神教育ノ所感ヲ述フ
- 結核病ノ傳染ニ就テ

### ○雜纂

- 南洋ノ三島獲得ニ關スル獨帝ノ勅諭
- 獨國海軍秋季演習
- 露米關係論
- 西伯利鐵道會議へ提出ノ報告
- 黑海艦隊トダーダネルス海峽
- タシケントト西伯利鐵道
- 米國海軍ノ石炭貯藏所
- 無線電信發明家マルコニ、氏ノ持説
- 各國海軍力ノ比較
- 英國海軍演習ニ對スル佛國新聞ノ評論
- 伊國人マリヨ、ルツソダザール發明艦船用無線電話

### ○新圖書

- 數件

# 水交社



明治三十三年十二月刊行

# 水交社記事

第百十號

## 目次

### ○記事

- 軍艦原動力ノ正當ナル配置(承前)
- 米西戦争の概要

### ○寄書

- 水雷艇母艦ノ構造ニ就テ
- 殖民地太守トシテ海軍々々人

### ○雜纂

- 海軍機關學校入校試験問題
- 英國軍艦「メリタ」號ノオテッサ入港

- 英國假裝巡洋艦

- 水雷ノ無線操舵法

- 英國海軍ノ信號書紛失事件

- 佛國ノ海軍大學校

- 英杜間ノ戦争ニ於ケル英國軍費ノ概算

- 英國戰艦「ガノパス」ノ試験

- 湖南地方ト英艦

- 米國ハ比利賓ニ軍艦ヲ増派セントス

- 比利賓群島ニ於ケル米國ノ勢力

- 伊國高等國防會議設置ノ勅令

- 伊國新式戰艦

- 伊國巡洋艦ノ清國派遣

- 獨逸海軍用傳書鳩

- 佛國海軍將校ト外國語

- 佛國ニ於ケル無線電信ノ試験

- 露國ノ新巡洋艦「アリヤク」

- 露國水雷艇ノ竣工

### ○新圖書

數件

# 水交社

行刊月一年三十三治明

# 水交社記事

第百拾壹號

## 目次

### ○記事

- 英軍陸軍野戰軍團ノ編制
- 新式戰艦艦隊ノ衝角

### ○寄書

- 石炭積ミト防禦網
- 隊列中軍艦運用心得

### ○雜纂

- 佛國地中海艦隊ノ射撃成績
- 佛國射撃演習ノ成績好ナルコトニ就テ
- 佛國海軍ニ於テ新ニ潛航艇四隻ヲ製造セントス
- 「ホーロー」無線電信機ノ好成绩
- 獨國再ニ海軍ヲ擴張セントス
- 米國海軍ハ比律賓群島ニ根據地ヲ置カントス
- 英杜戰爭ニ關スル列國ノ意向
- 杜國ニ對スル同情
- 獨國海軍再擴張案
- サモア群島其他ニ關スル獨英ノ條約
- 米國新造軍艦製式

### ○新圖書

- 數件



# 水交

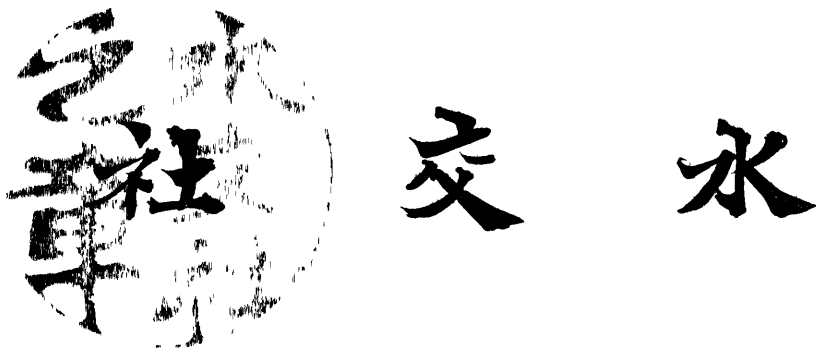
行刊月二年三十三治明

# 水交社記事

第百拾貳號

## 目次

- トランスバール一名南亞弗利加共和國
- 記事
- 隊列中軍艦運用心得 (承前)
- 外交官々名英譯
- 肺結核ノ傳染豫防ニ就テ
- 寄書
- 戰畧上ニ於ケル浦鹽斯德、旅順口及巨濟島ノ地位
- 露國皇帝ノ獨國ニ來遊セル原因
- 英國ノ大輸送ニ就テ
- 英杜戰爭ニ就テ獨逸將校ノ評
- 米國海軍無線電信調査委員ノ報告
- 佛國ノ潛航艇「グーベ」號ノ試驗
- 日露ノ將來
- 雜纂
- 佛國司令長官土耳其古ニ赴ク
- 海軍擴張ニ於ル列國ノ運動
- 獨逸皇帝ノ外國行及ヒ其政策ニ就テ
- ツウエータ堡營實ニ關スル風説及ヒ列國ノ意態
- 佛國前海軍大臣ロックワロ氏ノ海軍擴張法案ニ就テ
- 伊國ノ海軍豫算ニ就テ
- 獨逸下院ニ於ケル海軍問題
- レヂーヌミスノ戰ニ於ケル海軍砲ノ効用
- 佛國ノ潛航艇製造ニ就テ
- 佛國海軍大學校條例及規則ノ改正
- トランスバール行ノ戰時禁制品及禁制人
- 新圖書
- 數件



明治三十三年三月刊行

# 水交社記事

第三百拾參號

## 目次

- 記事
  - 米國新舊海軍
  - 機關部士官ニ就テ
  - 陸軍運送船天津丸火災ニ就テ
- 寄書
  - 露國ニコライ皇帝カ金融圓滑ノ方針ニ付大藏大臣ウキツテ氏並ニ理財委員會ニ下セル勅諭
  - 廣州灣佛領印度支那ニ附屬セシメラル
  - 英國海軍一八九八年懸賞射撃ノ成績
  - 佛國地中海艦隊ニ於ケル射撃演習ノ結果ニ就テ
  - 獨國議會ニ於ケル獨國宰相及外務大臣ノ海軍演說
  - パグダツド鐵道
  - 中央亞細亞及西伯利ニ於ケル露國軍隊ノ編成改正
  - 絶東ニ於ケル日露ノ關係
  - テラゴア灣ノ領有ニ關スル獨逸新聞ノ評論
  - 英獨、葡萄牙領地ヲ分割セントス
  - 馬山浦ノ土地賣買事件
  - 極東ニ於ケル露國ノ異志
  - 獨逸海軍省ノ改革
  - 一九〇〇年佛國海軍豫算
- 新圖書
  - 數件

# 水交社



明治三十三年四月刊行

非賣品

# 水交社記事

第三百四十四號

## 目次

### ○記事

- 不燃燒木材及軍艦ニ於ル其効用
- 英國海軍練習艦隊保存論

### ○雜纂

- 快走商船ト巡洋船ノ速力比較
- 露帝ノ勅諭ニ關スル各國新聞の批評
- 海底寫眞器ノ効用
- 絶東ニ於ケル航業
- 貝加爾湖使用ノ第二碎氷船
- 露入亞弗利加ニ新山脈ヲ發見ス
- 比律賓群島今後ノ行政ニ就テ
- 奥國海軍ノ造船計畫
- 獨國戰艦「カイゼル、カールテル、グロッセー」ノ進水
- 獨國東洋艦隊ノ軍艦更迭
- 佛國海軍ノ造船計畫
- 佛國ノ交替及増遣
- 英國支那艦隊司令長官交迭ノ説
- 米國陸軍ノ勢力及記功牌
- 獨船「ブランテスラー」號捕獲事件
- 日本基督協會員「マツグリアン」嬢へ贈物ニ就テ

### ○新圖書

- 數件



明治三十三年五月刊行

非賣品

# 水交社記事

第百五拾五號

## 目次

○記事

●英國ト和蘭共和國

○寄書

●焚火術教授法ニ就テ

○雜纂

●亞細亞近東ニ於ル露國ノ洪業、良策

●獨國海軍新擴張法案

●佛國海軍擴張案

●米國新造軍艦竣工期

●東洋ニ於ケル佛國海軍根據地ニ就テ

●米國シブツ島ヲ占領ス

●佛國ノ國防計畫

○新圖書

●數件









明治三十三年八月刊行

# 水交社記事

第百拾八號

## 目次

- 〇記事
  - 一千八百六十年支那戰爭記聞
  - ヲレアスケ氏述支那國白河兩岸地誌及英佛支那戰爭始末
  - 軍艦類別法
  - 間諜ノ定義ト其刑罰
  - 〇寄書
    - 英佛露戰爭未來記
    - 〇雜纂
      - 裝甲海防艦「ベルアイル」ヲ標的トセル射撃試験ニ就テ
      - 「ヴァイカース」新式砲架
      - 米國海軍ノ砲煩
      - 米國海軍ト煙火藥
      - 米國海軍ニ於ケル 重砲塔ノ試驗
      - 英國ニ於ケル新式水雷模型ノ試驗
      - 英國巡洋艦「ユーロパ」ノ流離ノ不成績
      - 無線電信術ノ進歩
      - 獨逸始メテ「マルコニ」式無線電信ヲ實行ス
      - 日本及露西亞ノ海軍力
      - 紅海ニ於ケル英佛兩國ノ對峙
      - 獨逸皇帝ノ演說
      - 膠濟鐵道章程
- 米國海軍豫算查額
- 伊國軍艦「ベットロー形」
- 南阿ニ於ケル英軍
- 英國海軍演習用トシテ運炭船及蒸餾船ヲ借上ケ
- 佛國海軍參謀部ノ組織改正
- 佛國ノ軍事徵發ニ關スル規定
- 露國經濟近況
- 英國軍艦演習ニ際シ夜間制規ノ燈光ヲ現ハサスシテ航行スル事ニ就テ
- 恰克圖、北京間ノ鐵道敷設
- 波斯ニ於ケル英露ノ關係
- 石炭ノ恐慌露國ニ起ラントス
- 日本國
  - 土倫潛航艇隊ノ新設
  - 大沽戰死者ノ弔魂祭執行ノ席ニ於テ露國海軍中將アレキセーフノ海員ニ對スル告諭
  - 昨年ノ英國造船業
  - 英國造船業ノ近況
  - 獨逸海軍擴張ト人員増加
  - 滿洲鐵道工事ノ近況
- 數件
- 〇新圖書

# 水交





明治三十三年十月刊行

# 水交社記事

第百貳拾號

## 目次

- 千九百年巴里萬國博覽會露國海軍部三付
- 千八百九十九年英國海軍演習
- 讀史餘感
- 寄書
- 雜纂
  - 露艦「クラヂーミル」モノマフ
  - ト英汽船「クラオン」オフ、アラ
  - ゴン」ノ衝突ニ就キ艦長ウフト
  - ムスキー大佐ニ對スル露國軍法會議ノ判決
  - 露國技術師シチエンスノウヂ
  - ノ石油焚火ニ對スル試驗成績
  - 露人ヨリ見タル「ベルザイル」式
  - 汽罐其一
  - 露國碎水艦「アソガラ」號ノ構造
  - 露艦「セバストーホル」ノ缺點
  - 露國大船貿易航業會社ノ設立
  - 東清鐵道ノ南部兩洲線ノ工事
  - 西伯利亞鐵道各線ノ近況
  - 露國病院船ノ對スル工事
  - 露國病院船ノ絶東派遣
  - 海上權力ニ關スル露國人ノ觀察
  - 其二
  - 其一
  - 英領テアラタル要塞ニ就テ
  - 英領海軍演習前ニ於ケル艦隊ノ行動
  - 「ベルザイル」號試驗ノ結果ニ就テ
  - 米領海軍「ベルザイル」ノ試驗
  - 米艦「クンタッキー」ノ備砲ノ試驗
  - 「ボーランド」式潛航水雷艇
- 佛國潛航水雷艇
- 無線電信ノ試驗
- 佛國海軍ニ於ケル傳書編
- 佛國新式「アト」ニ就テ
- 佛國海軍兵學校ノ生徒試驗及授業課目調査會
- 佛國海軍兵學校試驗課目ノ改正
- 佛國海軍兵學校試驗課目ノ改正
- 諸外國軍艦ノ新造、命名、進水、及、竣工
- 湖南ニ武器製造所ヲ設置セントス
- バイムダノ浮船渠
- 露艦「ロリヤグ」ノ竣工期
- 佛國艦隊ト其裝備
- 佛國海軍將校相當官々階ノ改正
- 英國地中海艦隊ノ曳走標的射擊演習
- エルブ、トラブ運河ノ開通式
- 佛國海軍將校ノ現員數及最近五年間ニ於ル其員數
- 清國海軍ニ於ル佛國ノ海軍勢力
- 裝甲ト砲填
- 一八九八年ニ於ル英國海軍人員ノ健康
- 西伯利亞橫貫鐵道
- 千九百年度ノ獨逸海軍豫計
- 佛國政府ト海峽ニ關スル置カントス
- 千九百年英國海軍大演習ニ佛國水雷砲艦「フラメー」ノ没
- 佛國水雷砲艦「フラメー」ノ没
- 其外九件

### 新圖書



# 水交社



明治三十三年十二月刊行

# 水交社記事

第百貳拾貳號

## 目次

- 快走艦戦術 ○ 記事
  - 射撃巨離測定 ○ 寄書
  - 獨逸國海軍ニ關スルクロア  
氏ノ通信 ○ 雜纂
  - 英艦ト外國艦トノ重要ナル比較
  - 北太平洋海鏡
  - ニュージールランドトクック、サ  
ウエーデノ二島
  - 土京通信
  - 露國クレミヤンスキー博士ノ考  
案ニ係ル軍用肉入乾麵麴ノ記事
  - 空中飛航
  - 艦船適度ノ速力
  - 英國地中海艦隊ノ汽走試験成績
  - 英國海峽艦隊懸賞射撃ノ成績
  - 英國地中海艦隊ノ射撃演習
  - 新式機砲
  - 小銃ノ爆裂彈ト膨脹彈ノ性質  
「モーゼル」銃ト「アルテイニー」  
「ヘンリー」銃ノ比較並ニ跳反セ  
ル彈丸ノ害毒
  - 英國ノ無線電信機設備
- 
- 英國巡洋艦「ハイアシンス」ノ無  
線電信試験
  - フレツシヤー中將ノ雜用石炭節  
約ニ關スル訓令
  - 英國ノ炭田掘盡期
  - 英國海軍ノ奴隸賣買船捕拿ノ賞  
金
  - 甲板ノ木部ト金屬部
  - 伊國新艦ノ製造
  - 西班牙海軍ノ造船計畫
  - 米國海軍戰團艦ニ哨艇ヲ備フ
  - 米國海軍水雷艇及潜航艇ノ效力  
ヲ試験ス
  - 英國「ダイアテム」ニ於ケル六時  
砲藥包爆發事件ノ判決
  - 英國軍艦「ヴェスタル」ノ「ベル  
ウキール」式汽罐成績
  - 「ニクローズ」水管式汽罐ノ成  
績
  - 「ソニークロフト」會社ト「シ  
ユルツ」水管式汽罐
  - 諸外國軍艦ノ新造及進水
  - 新圖書
  - 數件

# 水交



明治三十四年一月刊行

# 水交社記事

第百貳拾叁號

## 目次

- 封鎖艦隊論
- 英國軍艦水雷式汽罐要書
- 無煙火藥ノ比較研究
- 寄書
- 露國航海業ヲ論ス
- 露國汽船業ノ近況
- 露國商船ノ現況一斑
- 雜纂
- 獨逸海軍ニ關スルクロクローア氏ノ通信 其三
- 英國地中海艦隊ノ長距離射撃
- 英國海軍大臣ゴッセン氏退職
- 英國地中海艦隊ノ曳船試驗
- プリーマウスニ於ケル水雷艇ノ攻撃ニ於ケル炭價ノ暴騰試驗
- 英國「ベルアイ」ノ装甲艇ニ就テ
- 一九〇一年度ニ於ケル佛國海軍ノ造船計畫
- 佛國潛航艇ノ發達附潛航艇ノ設計ニ關スル評論
- 佛國電信總監ウヰヨ一氏ノ無線電信ニ關スル意見
- 佛國海軍水雷術練習所ニ於テ電術ノ制ヲ設ク
- 佛國海軍ニ於ケル將校ノ不足
- 獨逸カイゼルウイヘルム運河ノ現況
- 米國ニ於ケル潛航水雷艇ノ試驗
- 米國海軍ニ於ケル重油ノ不成績
- 露國海軍ニ傳書鳩ノ必要ヲ感ス
- 露國バツム港ニ石腦油專屬市區ヲ建設セントス
- 千九百一一年度露國海軍豫算第十

- 六款船體費内譯
- 千八百九十一年ヨリ千八百九十九年ニ至ル佛國海軍費
- 西國海軍再興ノ計畫
- 東清鐵道南滿洲支線ノ損害
- 旋動汽機ト石炭ノ消費
- サイウヰルリアム、ブリス氏ノ無線電話ニ關スル演說
- 不燃質木材會社ノ事業報告
- 汽船ノ噸數ト炭費ノ關係
- 英國軍艦「ウオスター」號ノ試運
- 英國新水雷艇「トロンプ」號ノ坐礁
- 佛國海軍將官ノ異動
- 佛國第一艦隊ノ新任司令官
- 佛國第一艦隊ノ編成
- 露國戰艦「クニヤイガ、ボテムキム、タフリ、チエスキ」號進水式
- 伊國巡洋艦「アゴレダト」號試運
- 土耳其古國軍艦ノ製造
- 佛國水雷艦「ベチエーザ」號及「アスコベット」ノ進水
- 獨逸小巡洋艦「アマチチ」號ノ進水
- 露國水雷艦第二十七號ノ除籍
- 伊國水雷艦ヲ注文ス
- 伊國戰艦「ランセ」號
- 伊國戰艦「ベチアット」號
- 伊國新造軍艦
- 米國新造軍艦ノ命名
- 澳國戰艦及巡洋艦ノ建造中止
- 數件
- 新圖書



# 水交

明治三十四年二月刊行

# 水交社記事

第百貳拾四號

## 目次

### ○記事

- 英國海軍最良艦型論
- トリアフルガ、戰勝後艦隊司令長官コリンワード中將ヨリ海軍省ニ提出シタル公文ノ寫
- 十一月七日刊行「タイムズ」新聞抄譯

### ○寄書

- 故服部海軍中佐紀念碑除幕式
- 近代ニ於ケル航進力ノ變遷

### ○雜纂

- 艦底ノ銅材被包ト專賣塗料ニ就テノ問題
- 艦底ニ對スル銅被包ノ運命
- 石炭積込ノ成績
- 歐洲大陸ト阿弗利加大陸間ノ海底隧道ノ設計
- 潜航艇ノ完成ニ對スル新現象
- 英國軍艦「サンダラー」ノ發射試驗ノ際ニ於ケル砲彈破裂ノ顛末
- 英國巡洋艦「バウアール」號ノ艦管
- 英國海軍ノ捕獲金及賞金ノ分配法ニ關スル規定ノ改正
- 英國陸軍士官ノ免職ニ就テ
- 英艦「テリブル」ノ射擊成績トスコット大佐ノ名譽

### ●佛國ニ於ケル潜航艇ノ型式調査委員ノ設置ニ對スル批評

- 佛國代議院豫算委員ヨリ提出セル一九〇一年度海軍豫算報告ノ大要
- 佛國海軍ノ擴張ニ伴フ將校ノ増員
- 佛國地中海艦隊ノ編制改正
- 佛國海軍ニ於ケル艦艇長及司令ノ在職期限
- 露國黑海軍ノ規模ヲ擴張セシメテ企圖ス
- 水雷艇及驅逐艦ノ汽機取扱ニ關スル露國海軍大臣ノ訓令
- 露國軍事研究會ニ於ケルクラド海軍大尉ノ講演
- 命中點示現器ノ發明
- 風船ノ好結果
- 澳國海軍豫算
- 西班牙濠洲ノ所領島嶼ヲ米國ニ讓與ス
- 伊國海軍ノ造船計畫
- 決定ナル「ヤット」船「ア、ロー」
- 米國新裝甲巡洋艦ノ梗概

### ○新圖書

數件

# 水交社



明治三十四年三月刊行

# 水交社記事

第百貳拾五號

## 目次

- 記事
  - 那翁一世ハ何故ニ海上ニ成功セサリシ乎
  - 寄書
    - 米國海運業ノ保護及特權
    - 千九百一一年度獨國海軍豫算中將校増加員數
    - 露國人海上業務ノ獎勵保護ヲ政府ニ促カス
    - 艦船内ノ無線電信
    - 伊國々會ニ於ケルアクシニ一將軍ノ海軍攻撃演說
    - 清國ニ於ケル佛國兵ノ暴行ニ關スル代議士ノ質問ニ對スル海軍大臣ノ答辯
    - 千九百年ニ於ケル獨國海軍ノ經過
    - 千九百年ノ計畫
    - 佛國海軍擴張案ニ對スルロクロア氏ノ說
    - 汽罐燃料トシテノ石油成功
    - 「カーチギ」會社ノ製鋼業
- 新圖書
  - 一九〇〇年中ニ於テ聖彼得堡及ヒ格倫斯達土ノ兩港ニ輸入シタル石炭、骸骨、鍊灰、鑄鐵ノ總高
  - 米國新戰艦ノ梗概
  - 英國海峽艦隊ト特式艦尾燈
  - 佛國艦隊ノ組織及遠海ニ在ル分艦隊
  - 佛國海軍ノ弱點（根據地ノ不完全）
  - 獨國巡洋艦「メズザ」ノ進水及其武裝
  - 露國海軍ノ新艦
  - 信號標ノ發光ト波浪ノ作用
  - 獨逸海軍ニ關スルロクロア氏ノ通信
  - 獨逸水雷巡洋艦「シザエテヴァール」號ノ進水
  - 二隻ノ軍艦接近シテ碇泊スルトキ其間ニ起ル電流ノ現象
  - 次世紀ノ英國海軍ニ關スル老練者ノ感想
  - 戰事通信者等ノ「リツダイト」ニ對スル誤解
  - 電波ニ操縱セラル、魚形水雷

# 水交社





明 治 三 十 四 年 四 月 刊 行

# 水交社記事

第 百 二 拾 六 號

## 目次

- 龍哥透射鐵厚算用法
- 獨國海軍將校團ノ補充
- ベレビル汽罐ノ落第
- 石炭試験成績報告
- 故英國女皇陛下葬儀ニ關スル黑井海軍少佐通信ノ拔萃
- 新任英國支那艦隊司令長官アリ
- ツナ中將ノ略歴
- 新式溶接法
- 瑞典國ニ於ケル自動空氣雷ノ試驗
- 各國ノ海軍費附總豫算商船ノ噸數及輸出價額
- 水雷艇ニ置ケル石油焚火ノ進歩及其實驗上ニ於ケル研究ノ特點
- 傍午線「タイアグラム」ノ發明
- パイソン式壓型機管器
- 探海燈ノ位置ニ就テ
- 「スマイス・オン・アイロン」セメント
- 穿甲彈下彈筒
- 「セペリン」風船ノ前途
- 「グレンス」空中飛行機
- 水中信號燈ノ試驗
- 水中浮行問題ヲ研究スル資料
- 佛國ニ於ケル二種ノ潜水艇ニ關スル試驗
- 新發明測深器
- ホーツマウスニ於ケル砲架試驗
- 潜水艇下可潛艇
- 佛國潛航艇「モールス」及「ナルヴァル」ヲ試驗
- 印度ニ於ケル英國軍隊ノ銃器取替
- 英國艦「レンジリユーション」ノ復原力ニ就テ
- 英國皇艦「井クトリア、エンド、アルバート」ノ復原力ニ關スル風説ニ就テ
- 海軍生徒ト職員ノ割合
- 英國軍艦「ヘガ」座礁ノ轉末及同艦引揚ニ關スル件
- 英國「インブレカナル」ノ旋回力
- 大尉ノ缺乏ト准士官ノ利用
- 英國海軍ノ服裝改正
- アラスカニ於ケル米國ノ貯炭所
- 米國海軍大學校ト戰算的戰基
- 一九〇一年度米國海軍豫算ノ概要
- 米國海軍演習
- 米國造船會議ト「ホルランド」型潜水艇
- 米國海軍ノ豫備團設置案
- 露國海軍省ノ編制
- 露國一九〇一年度歲計豫算ノ大要及說明
- 露國海軍ニ砲術及水雷術ノ進歩
- 露國海軍學校ニ於ケル二百年
- 露國海軍兵學校ノ二百年
- 露國海軍學校ノ二百年
- コーカサスニ於ケル新鐵道
- 製艦ノ狀況
- 韓南教育獎勵會
- 正誤



# 水交社

行刊月五年四十三治明

# 水交社記事

號七拾貳百第

## 目次

### ○記事

- 英國艦内服務規律
- 沿岸要塞ニ對スル砲擊
- 磯油焚火論

### ○寄書

- 「ベルビル」汽罐近日ノ厄運ニ就テ
- 「ベルビル」水管式汽罐ニ付テノ所感
- 英國海軍汽罐調査委員會ノ報告ニ就テ
- 海上距離測定機ニ關スル記事
- コルベールノ傳

### ○雜纂

- 馬尼拉造兵廠
- 黑龍江ニ海軍團ヲ設置セントス
- 艦隊霧中航行ノ際ニ於ケル發火浮標ノ適用
- 帽子ノ鐵製ノ骨ト磁針ノ偏傾
- 一九〇〇年ニ於ケル世界ノ造船業
- 運賃同盟ノ絶東貿易ニ及ボス影響
- 世界最大汽船比較表ニ就テ
- 大英國醫學雜誌ノ英文日清海戰衛生史評

### ○新圖書

附錄

- 「ベルビル」水管式汽罐取扱教範

# 水交社



明治三十四年六月刊行

# 水交社記事

第百貳拾八號

## 目次

●傍午線圖式

○記事

●新世紀ニ於ケル英國海軍ノ必要

●刻下日露間事アルト假定センニ露國黑海艦隊ハダーダ子ル、ホスフオ

●千九百年六月十七日大沽砲臺ノ占領

●艦内經濟放言

○雜纂

●米國ニ於ケル潛航艇問題 ●英國一等巡洋艦「ガット、ホーブ」ノ進水 ●英

●水交社及「クニヤ」ノ進水 ●英國一等巡洋艦「パカント」ノ進

●ノ艦裝及ニ就テ ●露國義勇艦隊汽船「スモレンスク」ノ竣工期ト其

●對スル諸外國ノ評論 ●一九〇一年佛國海軍ニ於ケル造船事業 ●獨國ニ於

●洋艦三隻ノ進水 ●獨國水雷艇六隻ノ建造 ●大巡洋艦一隻ノ建造 ●獨國建造

●中ノ砲艦(A)號 ●獨政府内國造船會社ト南昌機器局ノ落成 ●湖北造船廠ノ製

●造高英國軍艦入渠等ニ際シ爆發物取扱心得 ●「マンデー、ゲレー」式水

●中信號器 ●露國義勇艦隊汽船ニ無線電信ノ裝置ヲ設備セントス ●佛國海

●岸トコルシカ島トノ間ニ於ケル無線電信ノ試驗 ●佛國海底電纜沈設法案

●「ベルギー」汽艦ノ好結果 ●伊國軍艦「エマチエール、フセリベルト」

●號機關ノ試驗 ●英國「シエル」會社定期船液體ノ燃料ヲ使用ス ●露國タフ

●ワレツエ、レグ地方ニ於テ炭脈ヲ發見ス ●英國北米海鎮ニ豫備團支部ヲ

●置カントス ●太平洋沿岸ニ於ケル露國ノ水雷艇定所 ●機關士ヲ論ス ●

●戰艦距離ヲ定ムルニ就テ ●露艦「ツエザル」ヲ回航員佛國潛航

●艇ノ運動ヲ實見ス ●露國軍艦ニ專務主計官ヲ置カントス ●旅順口ト連

●利尼(大連灣内)ノ成立スル相違ノ點 ●露國淺海艦「ゴルト、アルツール」

●第十二號第十三號ノ二隻旅順口ニ到着ス ●露艦「グリーツク」再ヒ太平洋

●艦隊ニ編入サレントス ●關東州長官アレクセルレフ功勞ヲ以テ待從武官

●ニ任セラル ●丁抹ノ海戰紀念祭 ●瑞典國ノ新空氣雷試驗(以下省略)

○新圖書

# 水交社

明治三十四年七月刊行

# 水交社記事

第百貳拾九號

## 目次

- 新世紀ニ於ケル英國海軍ノ必要
- 寄書
  - 海上ニ於ケル砲火ノ誤差
  - 潛航水雷艇ノ横舵
- 雜纂
  - 世界各國ノ軍艦 ● 一九〇一年一月一日ニ於ケル佛國艦船數 ● 佛國海軍潛航艇二十隻ヲ製造セントス ● 佛國裝甲巡洋艦「ドゼ」ノ進水及ビ其性質 ● 佛國航洋水雷艇「シムーン」ヲ進水 ● 佛國潛航艇「シレン」水雷艇「ミストラル」ヲ進水 ● 露國巡洋艦「アルマーズ」及「オチヤコフ」ノ要點 ● 伊國海軍建造セントス ● 露國新艦ノ命名 ● 露國新タニ戰艦艦「スライヤ」號ヲ建造セントス ● 露國巡洋艦「アルマーズ」及「オチヤコフ」ノ要點 ● 伊國海軍ニ於ケル潛航艇ノ試驗 ● 伊國海軍潛航艇「アルマーズ」 ● 米國海軍新式五吋砲ノ好成績 ● 米國造船調査委員會ト二層砲塔問題 ● 飛行水雷 ● 海軍汽艦調査委員會ノ報告ニ對スルベルギル氏ノ辨解 ● 英國巡洋艦「ハリアン」及「ミナアゲ」ノ汽艦比較試驗 ● 英國海軍ノ液體燃料試驗 ● 獨逸水雷式汽艦 ● 露國新造巡洋艦(二三〇噸)ノ機關製造 ● 米國海軍ノ新鋼板試驗 ● 佛國海軍造船事業ノ進捗 ● 米國海軍生徒ノ養成ニ關スル新法 ● 英國水兵ノ砲術及水雷術練習 ● 一九〇年度ニ於ケル英國海軍ノ豫算ニ就テ附英佛海軍ノ比較 ● 英國艦隊編制及配置 ● 英國海軍ニ於テ施行セル驅逐艇ヲ以テ海岸ヲ封鎖スルノ適否ニ關スル試驗ノ結果ニ就テ獨逸新航洋水雷艇隊 ● 獨逸小巡洋艦三隻ヲ揚子江ノ警備艦トス ● アラスカ及ガラパゴス群島ト米國海軍衛所 ● 佛國ノ新海鎮 ● 佛國北海艦隊編制 ● 獨逸東亞艦隊 ● 英國海軍水兵ノ進級及給料 ● 露國造船技官團ノ改革ニ就テ ● 英國海軍將校ノ進級ニ就テ ● 英國アケ子ス、ウエストン女史ノ恤兵義會トシモア中將 ● 英國海岸防禦ニ關スル某將校ノ所説ノ妄 ● 辨ス ● 英國海軍汽艦調査委員ノ佛國行 ● 魯國義勇艦隊ニ關スル批評 ● 人モルガン氏英國「レランド」汽船會社ヲ買收セントス
  - 新圖書購入
  - 正誤



# 水交社

明治三十四年八月刊行

# 水交社記事

第三百拾號

## 目次

### ○記事

●新世紀ニ於ケル英國海軍ノ必要

### ○寄書

●故服部海軍中佐一周年祭

●水管式瀛罐ニ就キ佛國工學協會員シヤツセル、ローバー氏ノ意見

●職工ノ働高ニ應ジ賃金ヲ給與スル法

### ○雜纂

●驅逐艦ノ堪波力

●建造中ナル米艦ノ竣工程度

●米國戰闘艦「オハイオ」ノ進水

●露國ヨリ獨國ヘ注文セル新巡洋艦ノ記事

●露艦「ウヰンチヤジ」ノ龍骨据付式及全艦ノ要點

●露國ニ於ケル潛航艇ノ建造ニ就テ

●露國極東艦隊ノ巡洋艦ト海賊船捕獲用「ピンチース」艇

●露國新造軍艦「ウヰンチヤジ」ノ燒失後ニ於ケル消息

●佛國海軍造船計畫ノ變遷

●佛國潛航艇「ナルヴァル」ノ試験

●全「シレーヌ」ノ進水

●佛國ノ新戰艦ニ於ケル攻撃力ノ増加

●獨國海軍造船ノ方針ニ就テ

●諸威ニ於ケル潛航艇製造ノ計畫

●瑞典ニ於ケル潛航艇ノ設計

●英國豫備艦隊A分隊ノ應急準備

●米國ノ巨砲

●米國ニ於ケル爆發藥「ソーライト」ノ好結果

●露國五万留ノ海軍用彈丸ヲ製造ス

●英國海軍ノ無線電信採用

●英國濠州間ノ太平洋通貫海底電線

●ベルヴィール氏ノ辭解ト吾妻ノ瀛罐

●獨逸軍艦ト液体燃料

●英國海軍ノ艦体塗替

●英國海軍ノ艦内ノ諸室ニ木材ヲ用フルヲ禁ス

●佛國海軍大演習總指揮官ノ任命及演習ニ關スル記事

●英國海軍ヲ關スル記事

●馬尼刺ニ於ケル米國貯炭所

●英國海軍ノ弱點

●英國ホーツマスニ於ケル棋ノ局

●青漢鐵道情況

●開平炭坑ノ盛況

●獨逸練習船協會ト海員生練習船

●數件

○新圖書

# 水交社



明治三十四年九月刊行

# 水交社記事

第百三拾壹號

## 目次

- 近世砲
- 記事
- 寄書
- 吊禮ニ關スル報告
- 歐洲列國海軍ノ現況
- 傳染病個人的豫防法
- 雜纂
- 列國海軍ノ比較勢力
- 英國戰艦ノ裝甲技配
- 英國河用砲艦「テイル」ノ概略
- 英國新聞ノ水雷艇及驅逐艦ニ對スル議論
- 佛國ノ新造可潛艇ト潛航艇
- 露國戰艦「アレキサントル三世」ノ進水式及ビ同艦ノ要點
- 全「ボロヂノ」ノ進水期
- 獨國戰艦「ウツティン」及「ツェーリングゲン」ノ進水並ニ同國ノ造艦力
- 獨國巡洋艦隊附屬船「チタニア」
- 獨國新造大巡洋艦「プリンツ、マダヘルト」其姉妹艦「プリンツ、ハインリヒ」トノ異點
- 獨國海防艦「ハイムダル」外二艦ノ改造
- 巡洋艦ノ砲力
- 英艦「テリッパル」ノ砲手ノ技倆
- 「マルコニー」電信ノ原理ヲ本トトセル救難裝置
- 外裝水雷ヲ以テ潛航艇ヲ破壊スル試驗
- 新發明水中砲臺
- 軍艦ノ塗色ニ就テ
- 米國海軍ニ於ケル耐火木材ノ排斥
- 汽船ニ石腦油ヲ使用ス
- 英國新裝甲巡洋艦「アホーキア」及「サットレツシ」ノ試運轉成績
- 英國巡洋艦「ハイアシンス」及「ミナアツハ」ノ瀛羅比較試驗成績
- 東部西伯利ニ於ケル石炭
- 獨國海軍機關學校ニ於ケル高級機關士ノ練習
- 英國豫備艦類別ノ改正
- ロバート伯ノ賞金トシテ
- 米國海軍スピック
- 移搬セントス
- 獨國ノ新式救命器
- 一九〇一年一月ニ於ケル伊國海軍將校及下士兵卒ノ員數
- 獨逸造船業ノ發達
- 新圖書
- 數件



# 水交社

行刊月十年四十三治明

# 水交社記事

號貳拾參百第

## 目次

- 治外權ト亡命者庇護  
●ミナルバノ對ハイアシンスノ競争試験
- 雜纂
- 近時ニ於ケル英國海軍ノ發達  
●英國ノ軍艦新造計畫  
●英國「レウイアザン」ノ進水  
●英國海軍ノ貳拾五海里偵察艦  
●英國新工作船「アツシシタス」ノ竣工  
●露艦「アウローラ」ノ織裝進行ノ度  
●全「ナア」ナ「全上全」「ホベータ」全上全「バルラダ」全上全「オリヨル」全上全
- 佛國新戰艦  
●佛國「サイツテル」艦シユワーベンノ獨國新戰艦ノ完成期  
●獨國新戰艦「カイゼル」ノ進水  
●ヒ三世ノ修理工事ノ進捗  
●獨國新戰艦「カイゼル」ノ進水  
●ロツサノ運轉ナリテ了リ任務ニ就ク  
●伊國戰艦「レジナ、マーゲリタ」ノ進水  
●英國潛航艇隊ノ創設準備ト「ハザート」ノ就役  
●獨國潛航艇ノ建造ニ着手セントス  
●格倫達ニ於ケル潛航艇ノ建造ニ就テ  
●佛國潛航艇「ギユスターツ、ゼテ」ノ水雷發射試験  
●全「全」ノ「ゴルシカ」嶋航海  
●佛國潛航艇「モールス」ノ襲撃演習  
●佛國潛航艇「ファルファデ」ノ進水
- 米國潛航艇「フルトン」ノ進水  
●潛航艇ニ於ケル諸困難及ビーホルランド「スコピオン」ノ實彈發射試験
- 安式砲ノ缺點  
●英國「ソーライト」七吋五砲ノ試験  
●英國望樓手ノ無線電信練習  
●英海軍々軍ニ於ル「ボーボフ」式無線電信ノ試験  
●無線電信効用ニ就テ  
●西伯利海底電纜設計畫  
●山東鐵道現況  
●英國海軍ニ「スチムタービン」ノ採用ニ就テ  
●英國海軍ノ船用燃料試験  
●英國「エスピール」ノ運轉  
●建造中ノ露國巡洋艦ニ裝備スヘキ機關
- 海上ニ於ケル石炭搭載裝置  
●獨國製造會社ノ裝甲價格ニ就テ  
●米國ニ於テ大軍艦ノ司令塔廢  
●英國驅逐艦乗組員ノ訓練  
●正國海軍兵曹ノ養成  
●獨國海軍秋季大演習  
●獨國海軍大演習  
●佛國海軍大演習  
●露國海軍大演習  
●露國海軍大演習  
●露國海軍大演習  
●露國海軍大演習  
●露國海軍大演習



# 水交社

明治三十四年十一月刊行

非賣品

# 水交社記事

第三百三十九號

## 目次

### ○記事

- 「センチュリオン」ニ於ケル英國海軍大臣ノ演説
- 千五百八十八年西班牙艦隊ノ敗亡
- 同型式艦ノ利

### ○寄書

- 軍艦電ニ於ケル磁氣及羅緘自差調査報告

### ○雜纂

- 偵察艦ニ就テ、附露國ノ新偵察艦
- 露國ノ艦艇建造ニ關スル現状、動靜
- 露國新巡洋艦「バラダ」ノ公試運轉及發航期
- 露國五隻ノ戰艦艦ヲ新造セントス
- 露國戰艦ノ進水式并龍骨据付式
- 露國二隻ノ巡洋艦ヲ新造セントス
- 露國五隻ノ水雷艇ヲ新造ス
- 佛國造船計畫書ニ載スル巡洋艦ノ進水
- 佛艦「シヤン、ダルク」及「シヤートルノール」ノ試運轉ノ不結果

### ○一九〇二年ニ於ケル佛國海軍ノ造船事業

- 佛國潛航艇ノ所屬ヲ一定ス
- 獨國建造中ノ軍艦數
- 獨國小巡洋艦「ゾハト」ノ沈没
- 伊國戰艦「サンホン」ノ試運轉
- 「クルツア」砲ト英國ノ高力砲トノ比較効力

### ●英艦「テリール」ノ射撃成績

- 海難警戒用無線電信機
- 滿州鐵道ト西伯利鐵道トノ連絡
- 水管式瀧罐破損ノ件數
- 液体燃料
- 砲術練習ノ必要ト其獎勵法
- 千九百二年度佛國海軍豫算
- 在外ノ獨國軍艦數
- 伊國地中海艦隊
- 米國海軍ノ兵員増加
- 英國海軍ニ於ケル軍艦ノ檢査法

### ●「ワイバー」擱座事件

- 法會議ノ判決
- 海軍用輕氣球ノ試驗委員會

### ○新圖書

●數件



# 水交社



行刊月二十年四十三治明

# 水交社記事

號四拾參百第

## 目次

### ○記事

●諸國海軍義會  
海軍ノ進歩

### ○寄書

●傳染病個人的豫防法(續キ)  
●水雷艇卅五號汽罐水管破裂ニ就テ

### ○雜纂

- 英艦「エセツクス」ノ進水
- 英國海軍ニ於ケル軍艦搭載汽艇ノ沿革
- 露國戰艦「ボベータ」ノ試運轉
- 露國戰艦「レント非ザン」ノ公試運轉
- 露國驅逐破壞艦
- 獨國裝甲巡洋艦建造工事ノ狀況
- 獨國海軍成立以來ノ沈沒艦名
- 英國海軍最初ノ潛航艇ノ進水
- 佛國「シユルポール」港ニ於ケル潛航艇ノ試檢
- 佛國「シユルポール」港ニ於ケル潛航艇司令ノ任命及ヒ一シリンクス」ノ試檢
- 露國陸軍三吋連射砲ヲ採用ス
- 英國ニ於ケル水上水雷發射管ノ停止
- 伊國ニ於テ潛航艇ニ透水鏡ヲ應用セントス
- 英國航河汽船「キング、エトワー」ノ旋動汽機
- 汽罐ノ給水法ニ關スル英國海軍ノ訓令
- 「ベルキール」汽罐ト小軸附鑄造青銅弁

- 液体燃料ノ利益
- 絶東ニ於テ露國ノ需要セル石炭ニ關スル米國貿易事務官ノ報告
- 英國戰艦「ブルワック」用裝甲鉸ノ試檢
- 佛國「ボルドー」市ニ於ケル海軍實業學校ノ新設
- 佛國豫算委員會ニ於ケル一九〇二年度海軍豫算案ノ査定
- 獨國一九〇三年海軍豫算ニ四隻ノ老艦補充造船費ヲ編入ス
- 獨國海軍豫算
- 一九〇二年度米國海軍豫算ノ梗概
- 英國海軍灣州艦隊ニ驅逐艦ヲ加フ
- 波羅的海ノ露國海軍勢力
- 露國海軍ノ増勢
- 佛國艦隊ノ編制
- 獨國常備艦隊各期間ノ編制
- 米國海軍ノ亞細亞艦隊組織ノ變更
- 東清鐵道烏蘇利鐵道并西伯利亞鐵道ノ聯絡
- 英國驅逐艦ニ就テ附「シリンクス」ノ沈沒事件
- 英驅逐艦「コブラ」ノ沈没ニ關スル諸新聞ノ批評
- 米國新艦「ゴブラ」ノ破損ニ就テ
- 英國海軍ニ於ケル將校機關官同後ノ困難
- 一九〇一年獨國海軍ノ概況
- 野戰用裝具ノ身体ニ及ボス結果
- 佛國ドンケルグ於ケル艦隊

### ○新圖書



# 水交社

明治三十三年三月刊行

# 水交社記事

第一號

第三卷

No. 142

## 次 目

上海ノ見聞	寄 書	一
海軍戰術綱要	雜 纂	一
大戰艦問題		二五
病院船ノ構造及機關		二九
造船ニ關スル日露海戰ノ教訓		三五
佛、獨海軍力ノ比較		五一
露國海軍復興案		五三
露國侍從將官ロジエスツウエンスキー提督ノ書簡		五四
海軍士官ノ酒ノ支拂書		六〇
ロゼストウエンスキー提督ノ暴語		六五
海軍進級法ハ我艦隊ノ秩序ニ如何ナル變動ヲ生シタル歟		六七
ロヂエストウエンスキーハ如何ニ其艦隊ヲ戰鬪ニ準備セ		七四
シヤ		七四
戰局經過日誌 <small>(自明治三十八年八月一日至同年十月十六日)</small>		八一

明治三十三年六月刊行

# 水交社記事

第三卷 第二號

No. 143

## 次 目

### 寄 書

偏針儀ヲ用ヒ自差修整法……………一

米國海軍ニ於ケル電働防水扉ノ公試……………三

ロヂエストウエンスキートノ會見……………一〇

提督ノ訓練……………一四

日本水軍圖繪……………二一

明治三十三年九月刊行

# 水交社記事

第三卷 第三號

No. 144.

## 次 目

蛇管接手特許權享有ニ就テ……………海軍船匠長 堀 龜 助	清國貨幣制度ノ概況……………海軍中主計 川 添 眞 蔚	「ベルビロニ」罐ノ得失ヲ論ス……………海軍機關大尉 加 藤 重 正	我國海軍ノ基礎ニ關スル史的研究……………海軍大尉 阿 部 眞 一 郎	當直將校ノ勤務……………海軍少佐 中 島 資 朋	中古水軍ノ戰法……………海軍中佐子爵 小笠原長生講演
------------------------------	-----------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	--------------------------	----------------------------

行 刊 月 三 年 十 四 治 明

# 水 交 社 記 事

號 壹 第      卷 四 第

No. 145

## 次 目

下ノ關海峽通航ニ關スル準備及警戒

方案……………海軍大佐 石橋甫

官吏ノ服務義務ヲ論ス……………海軍大主計 三段崎景之

海豹島及臘朥獸……………海軍大主計 佐野和一郎

○翻譯 旅順ノ包圍中太平洋第一艦隊并ニ

陸上ニ於ケル其乗員ノ動作……………露國海軍雜誌(一九〇六年四月  
五六、七八月)

楊子江上流水路ノ狀況ニ就テ……………堀田隅田艦長報告

明治四十四年七月刊行

# 水交社記事

第四卷 第二號

No. 146

## 目次

羅針儀ニテ三方位ヲ得真方位及自差

ヲ知ル法……………海軍中尉 常盤 盛衛

下ノ關海峽通航ニ關スル準用及警戒

方案ニ對スル正誤……………海軍大佐 石橋 甫

白村江ノ海戰ニ就テ……………海軍大尉 阿部真一郎

「ペスト」ノ鑑識豫防及療法……………海軍中軍醫 壁島 爲造

他國ノ領水ニ於ケル一國軍艦……………海軍大主計 三段崎景之

官吏ノ性質權利義務責任……………海軍中主計 竹下 一男

○翻譯

旅 順……………露國海軍雜誌(一九〇六年九月、十一月、十二月、一九〇七年一月)

行 刊 月 九 年 十 四 治 明

# 水 交 社 記 事

號 參 第      卷 四 第

No. 147

## 次 目

旅 順 .....	新式砲膽清淨機 .....	○ 翻譯	海軍軍樂隊沿革ノ概略 .....	半徑ノ關係 .....	等距對抗運動ニ於ケル艦速射角及回轉	彈道平均傾度算式ノ由來 .....
.....	..... 海軍大佐		..... 故軍樂長	..... 海軍少佐		..... 海軍少佐
.....	上村經吉紹介寄稿		吉本光藏遺稿	金田秀太郎		金田秀太郎
.....						

露國海軍雜誌

(一九〇七年) 二月、三月、四月

明治四十四年十二月刊行

# 水交社記事

第四卷 第四號

No. 148

## 目次

東洋ニ於ケル古代海戰記事斷片……………	海軍少佐	大原俊二
「白村江ノ海戰ニ就テ」ヲ讀ム……………	海軍少佐	大原俊二
戰時禁制品廢止ヲ論ス……………	海軍中主計	竹下一男
○翻譯……………		
旅順……………		

露國海軍雜誌……………(一九〇七年五月六月七月)



明治四十年三月刊行

# 水交社記事

第五卷 第一號

No. 149

目 次

造船術ノ進歩ニ就テ……………土岐造船大技士講話

幕末及明治初年ニ於テ我海軍

艦船及沿革……………(明治二十六年報ノ抜萃)

○外國海軍の雜件

明治四十年六月刊行

# 水交社記事

第五卷 第二號

No. 150

## 目次

輓近英國ニ於ケル兵器ノ現狀	海軍造兵大技士 伍堂卓雄講話
平和會議ニ關スル講話	海軍省參事官 山川端夫
文久三年六月英國艦隊及ヒ鹿兒島藩間ニ於ケル砲戰	
附井上海軍大將ノ弱年ニ於ケル初陣及ヒ海軍へ出身ノ決心	海軍少佐 奥田貞吉
東洋ニ於ケル古代ノ海戰記事斷片(承前)	海軍少佐 大原俊二
日本支那及ヒ朝鮮古代年代ノ對照	海軍少佐 大原俊二
第十五艇隊越冬記事(海軍大尉淺見敬一手記)	海軍少佐 有馬純位寄
勝安房守海軍振興ノ意見	
太平洋廻航中ノ米國大西洋艦隊一覽表	
各國海軍高等武官階對照表(其一、其二)	
外國海軍雜件	
海軍文庫庫納圖書	

行刊月九年一十四治明

# 水交社記事

號參第 卷五第

No. 151

## 次 目

清韓河川に於ける運用術に関する所見

.....海軍大佐 山口九十郎

臍外彈道問題實算例.....海軍少佐 井口第二郎

發射彈數少き時は集彈す.....海軍少佐 井口第二郎

英國艦隊鹿兒島砲撃の航跡圖.....海軍中佐 奥田貞吉

米國回航艦隊艦長以上の戦歴.....海軍中佐 下村延太郎

來朝米國艦隊一覽表

海軍文庫庫納圖書

行刊月二十年一十四治明

# 水交社記事

號四第 卷五第

No. 152

~~~~~

## 次 目

海軍軍人進級及教育ニ關スル系統……………

松島艦三十二捩砲引揚概況……………海軍大技士 新庄季九郎

韓國江華島ニ於ケル軍艦雲揚砲擊事件……………

海軍中佐 奥田 貞吉

澎湖島風力日別累年平均表

米國艦隊歡迎席上ノ「スピーチ」

海軍大演習及觀艦式場之圖

海軍文庫庫納圖書

明治四十二年三月刊行

# 水交社記事

第六卷 第一號

No. 153

## 次 目

吳豫備艦隊下關海峽通航記事……………海軍大佐 石 甫

聽器保護器ニ關スル件

臆外彈道表ニ關スル意見……………海軍大尉 波多野貞夫

一八七八年ノ伯林條約

外國海軍雜件

外國郵便到着日數表

海軍文庫庫納圖書

行刊月六年二十四治明

# 水交社記事

第六卷 第二號

No. 154

## 次 目

|                                      |        |         |
|--------------------------------------|--------|---------|
| 德山煉炭ニ就テ……………                         | 海軍機關大佐 | 入澤敏雄    |
| 彈道表ヲ彈道殆近値速算法<br>要セサル……………            |        |         |
| 右摘要并用表(別冊)……………                      | 海軍少佐   | 金田秀太郎   |
| 砲架(耳軸)ノ傾斜ニ基ク射程<br>表及ヒ左右偏差并ニ其修正法…………… | 海軍少佐   | 井口第次郎   |
| 羅針修正ノ際ニ於ケル實驗……………                    | 海軍大尉   | 吉田良銳    |
| 臺灣ニ於ケル家族制度……………                      | 海軍大主計  | 竹下一男    |
| 軍艦ニ於ケル「タルビン」……………                    | 海軍機關少尉 | 中川清海    |
| 舞鶴氣象ノ概況附各地(吳<br>横須賀佐世保)トノ比較……………     | 舞鶴海軍   | 測器庫     |
| 孫子(故吉田松陰先生評註)                        |        |         |
| 長州下關ニ於テ佛英<br>蘭戰爭ノ始末并繪圖……………          | 有栖川宮別當 | 平山成信君寄稿 |
| 赤間關海戰紀事                              |        |         |
| 報告期日一覽表別冊                            |        |         |

行刊月九年二十四治明

# 水交社記事

號三第 卷六第

No. 155

## 次 目

|                        |                           |                           |                              |                          |                               |                             |                                      |                          |
|------------------------|---------------------------|---------------------------|------------------------------|--------------------------|-------------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|--------------------------|
| 南米視察談……………農商務省參事官 岡 實君 | 倫敦海戰法規會議……………海軍省參事官 山川 端夫 | 天草煉炭配合法……………海軍機關大尉 齋 藤 寅二 | 水ノ濾過法及其ノ清淨法……………海軍機關大尉 西 義 克 | 鐵及鋼ノ保存法……………海軍機關大尉 西 義 克 | 敵艦ノ針路竝ニ速力ニ就テ……………海軍大尉 吉 田 良 銳 | 射撃術ニ使用スル光學機械……………海軍大尉 安 東 良 | 近彈ノ數ニ由リ射撃ヲ指導スベキ標準……………海軍少佐 金 田 秀 太 郎 | 投 錨 論……………海軍大佐 東 郷 吉 太 郎 |
|------------------------|---------------------------|---------------------------|------------------------------|--------------------------|-------------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|--------------------------|

明治四十二年十二月刊行

# 水交社記事

第六卷 第四號

No. 156

## 目 次

|                         |                         |                         |                          |                              |                    |                        |                                      |                       |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|------------------------------|--------------------|------------------------|--------------------------------------|-----------------------|
| 速度加減装置……………海軍造兵大技士 箕原 勉 | 砲塔ノ電力旋回ニ使用サレタルワードレヲナルド式 | 「けいすん」病……………海軍軍醫少監 矢澤 操 | 蛔蟲及十二指腸蟲……………海軍軍醫中監 百瀬 一 | 射撃中心ヲ判斷スル學理的方法……………海軍大尉 淡中晴海 | 射手教育……………海軍少佐 安東 良 | 清國觀察論一斑……………海軍中佐 平原文三郎 | 羅針修整ノ際ニ於ケル實驗ニ付吳測器庫ノ實驗……………海軍中佐 金子 滿喜 | 艦船操縦ニ就テ……………海軍大佐 築山清智 |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|------------------------------|--------------------|------------------------|--------------------------------------|-----------------------|



行刊月三年三十四治明

# 水交社記事

第七卷 第一號

No. 157

## 次 目

|                          |                          |                            |                                    |                                 |                                                              |
|--------------------------|--------------------------|----------------------------|------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 平壤炭山ヲ見ルノ記……………海軍機關大尉 富井格 | 射撃中心ノ位置及轉移……………海軍大尉 淺見敬一 | 魚雷發射位置ノ撰定及射法……………海軍大尉 柳原繼雄 | 「スティームタービン」ノ簡單ナル理論……………海軍機關少佐 田中龍男 | 飛行中ノ彈丸尖頭ノ向フ方向ニ就テ……………海軍少佐 井口第二郎 | 「エリオット」鼓膜保護器試驗第二回報告……………海軍軍醫中監 大坪昌次郎<br>附英國軍艦ニ於テ施行セル兵員聽力試驗記事 |
|--------------------------|--------------------------|----------------------------|------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------------------------------|

明治四十四年六月刊行

# 水交社記事

第七卷 第二號

No. 158

## 次 目

|               |             |            |                    |               |              |
|---------------|-------------|------------|--------------------|---------------|--------------|
| 祈年祭……………      | 魚雷危険範圍…………… | 南清ノ港灣…………… | 太平洋沿岸ノ海流變調ニ就テ…………… | 海流ト濃霧ノ關係…………… | 日本近海ノ海流…………… |
| ……………故加茂真淵翁註釋 | ……………海軍大尉   | ……………海軍少佐  | ……………海軍少佐          | ……………海軍少佐     | ……………海軍少佐    |
| 學務掛           | 淺見敬一        | 關田駒吉       | 大原利武               | 大原利武          | 大原利武         |

附 樺太南部水産豫察調査報告拔萃

行刊月九年三十四治明

# 水交社記事

第七卷 第三號

No. 159

## 次 目

|         |     |                                |                            |                             |                       |                        |                |
|---------|-----|--------------------------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------|------------------------|----------------|
| 武教小學他三篇 | 附 録 | 船用蒸氣「タービン」雑話……………海軍機關中尉 古市 龍 雄 | 「ラジューム」ニ就テ……………海軍中尉 前田 安 貞 | 冷蔵庫及冷却機ニ就テ……………海軍機關大尉 武村耕太郎 | 世界最古ノ輪船……………海軍少佐 大原利武 | 方向ト海流ノ關係……………海軍少佐 大原利武 | 低氣壓發生ノ原因並ニ其ノ進行 |
|---------|-----|--------------------------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------|------------------------|----------------|

行刊月二十年三十四治明

# 水交社記事

號四第 卷七第

No. 160

## 次 目

|                         |            |
|-------------------------|------------|
| 海圖發達史……………              | 海軍大佐 藤田定市  |
| 磁化シタル鐵球ヲ使用スル            |            |
| 羅針修正ニ就テ……………            | 海軍大佐 井内金太郎 |
| 小笠原群島北西方ノ反流ニ<br>就テ…………… | 海軍大佐 大原利武  |
| 附 録                     |            |
| 楠正成ノ訓話                  |            |
| 日本古典論                   |            |

行刊月四年四十四治明

# 水交社記事

號壹第 卷八第

No. 161

## 次 目

海底電纜切斷實驗

海軍機關中佐 松澤敬讓

霧中ニ於ケル艦船衝突豫防法ニ就テノ所感

附霧中航行研究ニ對スル希望

海軍少佐 木村甚三郎

古代ノ羅針

海軍少佐 大原利武

英國海軍潛水術調査會報告抄譯

海軍軍醫少監 中島悅郎

光ノ生理上ニ及ホス影響ニ就テ

海軍機關大尉 村治壽

犯罪豫防方案

主 理 吉村幹三郎  
(寄送)

鏡玉面ノ黴菌并ニ鏡玉保存手入法

海軍少佐 大原利武

別冊附錄

日本古典論目次及ヒ正誤

明治四十四年六月刊行

# 水交社記事

第八卷 第二號

No. 162

## 次 目

古代支那ニ於ケル舟ノ發達

海軍少佐 大原利武

測程儀實驗成績並之ニ關スル意見

海軍少佐 江副九郎

澎湖島恒信風力及日數一覽

海軍大尉 桃井篤次郎

戰艦ノ長闕

譯稿

應用艦隊運動ノ一部ニ關スル數理的研究

海軍大尉 淺見敬一

明治四十四年九月刊行

# 水交社記事

第八卷 第三號

No. 163

---

## 目 次

獨樂式羅針儀

譯

稿

臺灣近海ノ暴風

海軍大佐 東郷吉太郎

明治四十四年十二月刊行

# 水交社記事

第八卷 第四號

No. 164

## 目次

大口徑砲威力増進ニ關スル内膛上ノ研究

Solid gun 及 Wire gun トノ比較

克式砲身ノ研究

海軍少佐 波多野貞夫

附圖

臘納獸回游區域圖



明治四十五年三月刊行

# 水交社記事

第九卷 第一號

No. 165

## 目 次

暹羅王國之瞥見

別冊附錄

飛行機ニ就テ

振動壓力ノ概説

鏡玉ノ發達

艦内衛生私見

海軍大主計 名尾玄乘

海軍少尉 難波暉雄

海軍少佐 波多野貞文

海軍少佐 大原利武

八 能 人

明治四十五年六月刊行

# 水交社記事

第九卷 第二號

No. 166

## 目次

|                             |              |
|-----------------------------|--------------|
| 火藥燃燒ニ關スル佛國火藥大家 Vieille 氏ノ研究 | 海軍少佐 波多野貞夫   |
| 航行船間ノ水壓相互作用                 | 海軍大尉 佐々木革次   |
| 軍艦ノ戰鬥力比較                    | 海軍大尉 野口厚     |
| 潮汐學發展ノ概要及下之關海峽ノ潮象           | 海軍水路大技士 新井雄吉 |
| 別冊 附録                       |              |
| 運用術提要                       | 海軍少佐 小倉卯之助   |